

S-19252シリーズは、CMOSプロセス技術を使用して開発した、高精度出力電圧、ソフトスタート機能付きの正電圧ボルテージレギュレータです。

リップル除去率は80 dB typ.と高く、消費電流も36 μ A typ.と低消費電流で動作することができます。電源投入直後またはON / OFF端子をONにしてからの出力電圧の立ち上がり時間を調整するためソフトスタート機能を内蔵しています。また、出力トランジスタの過電流を制限するため過電流保護回路を内蔵しています。パッケージは、従来の小型パッケージSOT-23-5、SC-82ABに超小型のHSNT-4(1010)Bをラインナップに加え、より超高密度実装が可能です。

弊社では、お客様のご使用条件と弊社電源ICを用いた際の熱設計をサポートするため、"熱シミュレーションサービス"を提供しております。この熱シミュレーションサービスをご活用いただくことで、お客様の開発段階での熱設計におけるリスクの低減に貢献いたします。

また弊社では、お客様の機能安全設計をサポートするため、ご使用条件に合わせて算出したFIT値を提供しております。詳細は、販売窓口までお問い合わせください。

注意 本製品は、車両機器、車載機器へのご使用が可能です。これらの用途でご使用をお考えの際は、必ず販売窓口までご相談ください。

■ 特長

- ・ 出力電圧 : 1.0 V ~ 3.6 V間において0.05 Vステップで選択可能
- ・ 入力電圧 : 1.5 V ~ 5.5 V
- ・ 出力電圧精度 : ± 15 mV ($1.0 \text{ V} \leq V_{\text{OUT(S)}} < 1.5 \text{ V}$, $T_a = +25^\circ\text{C}$)
 $\pm 1.0\%$ ($1.5 \text{ V} \leq V_{\text{OUT(S)}} \leq 3.6 \text{ V}$, $T_a = +25^\circ\text{C}$)
 $\pm 3.0\%$ ($1.0 \text{ V} \leq V_{\text{OUT(S)}} \leq 3.6 \text{ V}$, $T_j = -40^\circ\text{C} \sim +105^\circ\text{C}$)
- ・ 消費電流 : 動作時 : 36 μ A typ., 57 μ A max. ($T_j = -40^\circ\text{C} \sim +105^\circ\text{C}$)
 パワーオフ時 : 0.1 μ A typ., 4.2 μ A max. ($T_j = -40^\circ\text{C} \sim +105^\circ\text{C}$)
- ・ ドロップアウト電圧 : 70 mV typ. (2.8 V出力品、 $I_{\text{OUT}} = 100$ mA時)
- ・ 出力電流 : 150 mA出力可能 ($V_{\text{IN}} \geq V_{\text{OUT(S)}} + 1.0$ V時)^{*1}
- ・ リップル除去率 : 70 dB typ. ($V_{\text{OUT(S)}} \leq 2.5$ V, $f = 10$ kHz時)
 80 dB typ. ($f = 1.0$ kHz時)
- ・ 入力コンデンサ : セラミックコンデンサが使用可能 (1.0 μ F以上)
- ・ 出力コンデンサ : セラミックコンデンサが使用可能 (1.0 μ F以上)
- ・ ソフトスタート回路を内蔵 : 電源投入直後またはON / OFF端子をONにしてからの出力電圧の立ち上がり時間を調整可能
 SOT-23-5のソフトスタート時間はSST端子により $t_{\text{SS0}} = 0.1$ ms typ. / $t_{\text{SS1}} = 1.0$ ms typ.に切り換え可能
 SC-82ABのソフトスタート時間は、 $t_{\text{SS0}} = 0.1$ ms typ.に固定
 HSNT-4(1010)Bのソフトスタート時間は、 $t_{\text{SS0}} = 0.1$ ms typ.または $t_{\text{SS1}} = 1.0$ ms typ.のどちらか一方に固定
- ・ 過電流保護回路を内蔵 : 出力トランジスタの過電流を制限
- ・ ON / OFF回路を内蔵 : 電池の長寿命化に対応可能
 放電シャント機能 "あり" / "なし" の選択可能
 ブルダウン機能 "あり" / "なし" の選択可能
- ・ 動作温度範囲 : $T_a = -40^\circ\text{C} \sim +105^\circ\text{C}$
- ・ 鉛フリー (Sn 100%)、ハロゲンフリー
- ・ AEC-Q100対応^{*2}

*1. 大電流出力時には、ICの損失が許容損失を越えないように注意してください。

*2. 詳細は、販売窓口までお問い合わせください。

■ 用途

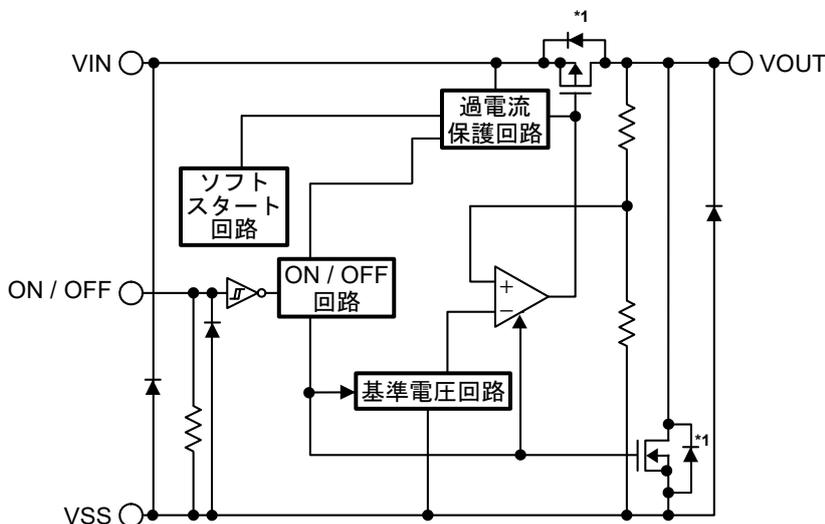
- ・ 車載用 (メータ、ボディ、ヘッドランプ、ITS、アクセサリ、カーナビゲーション、カーオーディオ等)
 : SOT-23-5パッケージ品、SC-82ABパッケージ品
- ・ 車載用 (アクセサリ、カーナビゲーション、カーオーディオ等)
 : HSNT-4(1010)Bパッケージ品

■ パッケージ

- ・ SOT-23-5
- ・ SC-82AB
- ・ HSNT-4(1010)B

■ ブロック図

1. S-19252シリーズA / Eタイプ

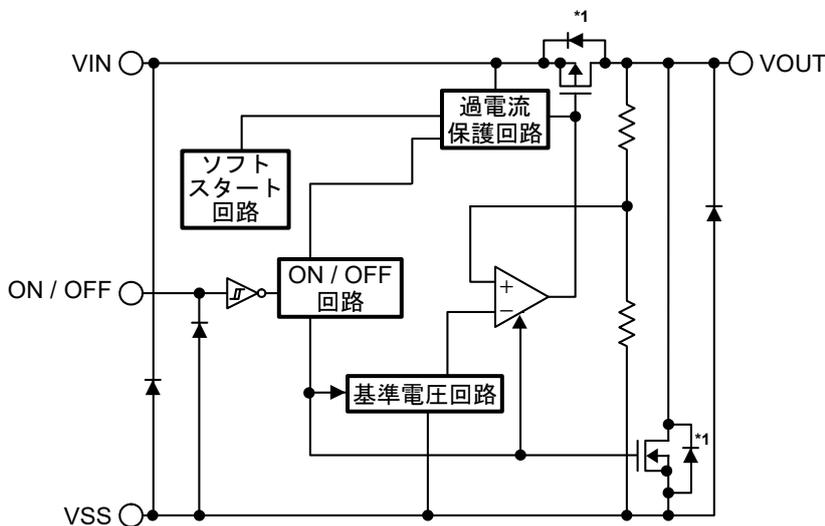


機能	状態
ON / OFF論理	アクティブ "H"
放電シャント機能	あり
プルダウン抵抗	あり
ソフトスタート時間 (typ.)	Aタイプ : 0.1 ms Eタイプ : 1.0 ms

*1. 寄生ダイオード

図1

2. S-19252シリーズB / Fタイプ

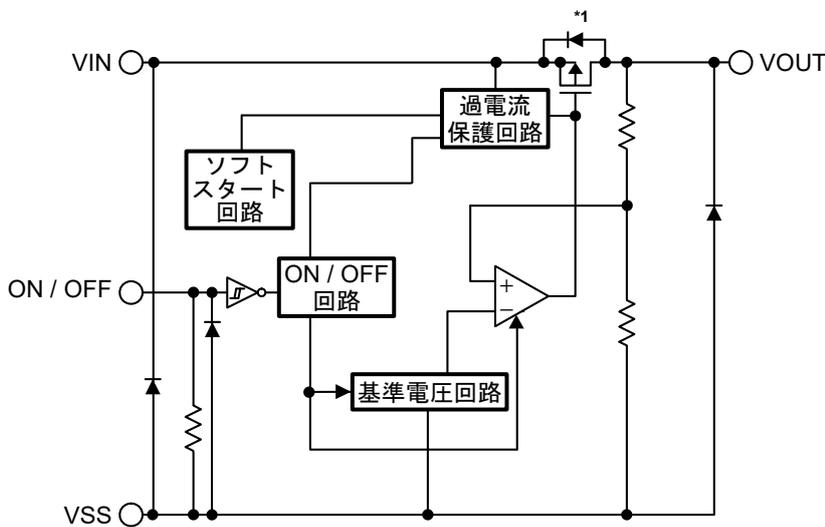


機能	状態
ON / OFF論理	アクティブ "H"
放電シャント機能	あり
プルダウン抵抗	なし
ソフトスタート時間 (typ.)	Bタイプ : 0.1 ms Fタイプ : 1.0 ms

*1. 寄生ダイオード

図2

3. S-19252シリーズC / Gタイプ

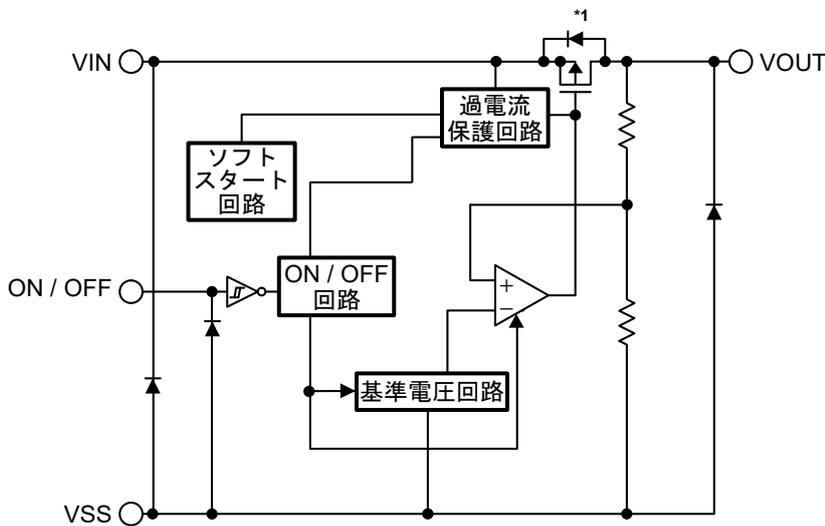


機能	状態
ON / OFF論理	アクティブ "H"
放電シャント機能	なし
プルダウン抵抗	あり
ソフトスタート時間 (typ.)	Cタイプ : 0.1 ms Gタイプ : 1.0 ms

*1. 寄生ダイオード

図3

4. S-19252シリーズD / Hタイプ

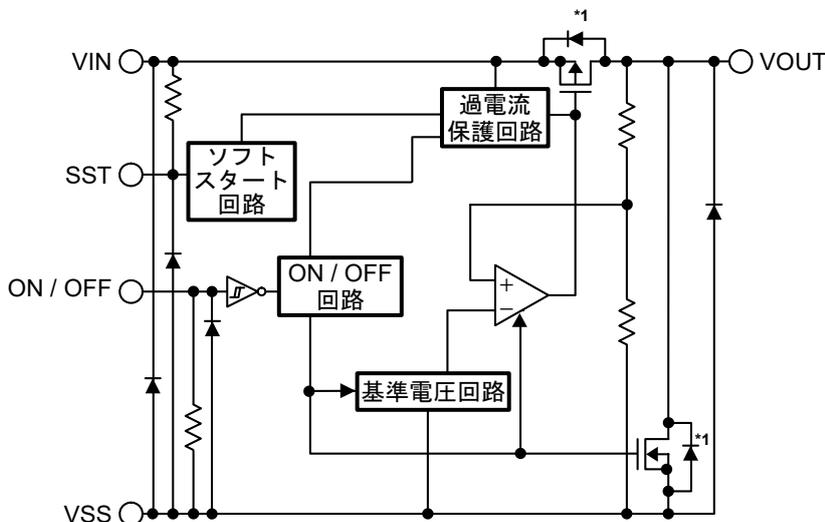


機能	状態
ON / OFF論理	アクティブ "H"
放電シャント機能	なし
プルダウン抵抗	なし
ソフトスタート時間 (typ.)	Dタイプ : 0.1 ms Hタイプ : 1.0 ms

*1. 寄生ダイオード

図4

5. S-19252シリーズJタイプ

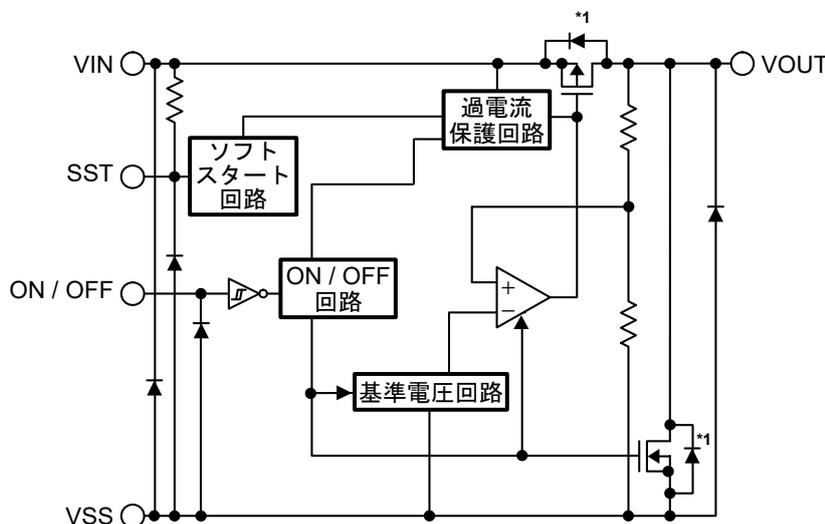


機能	状態
ON / OFF論理	アクティブ "H"
放電シャント機能	あり
ブルダウン抵抗	あり
ソフトスタート時間 (typ.)	0.1 ms / 1.0 ms (切り換え可能)

*1. 寄生ダイオード

図5

6. S-19252シリーズKタイプ

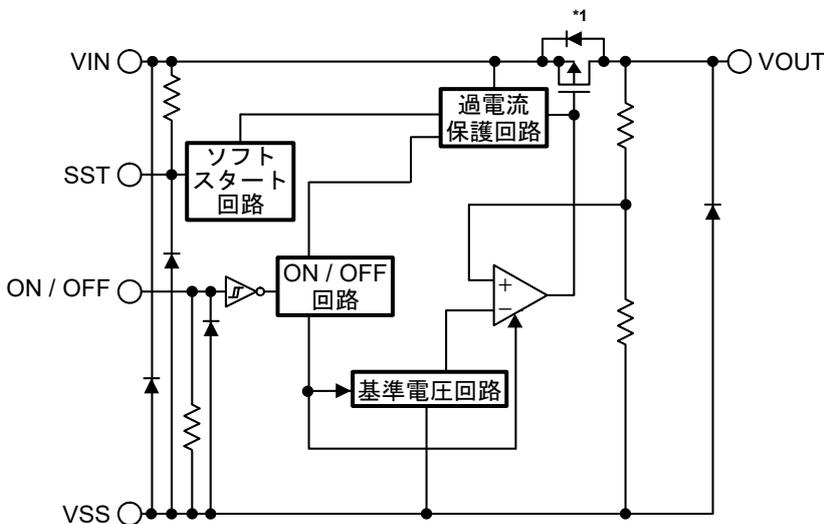


機能	状態
ON / OFF論理	アクティブ "H"
放電シャント機能	あり
ブルダウン抵抗	なし
ソフトスタート時間 (typ.)	0.1 ms / 1.0 ms (切り換え可能)

*1. 寄生ダイオード

図6

7. S-19252シリーズLタイプ

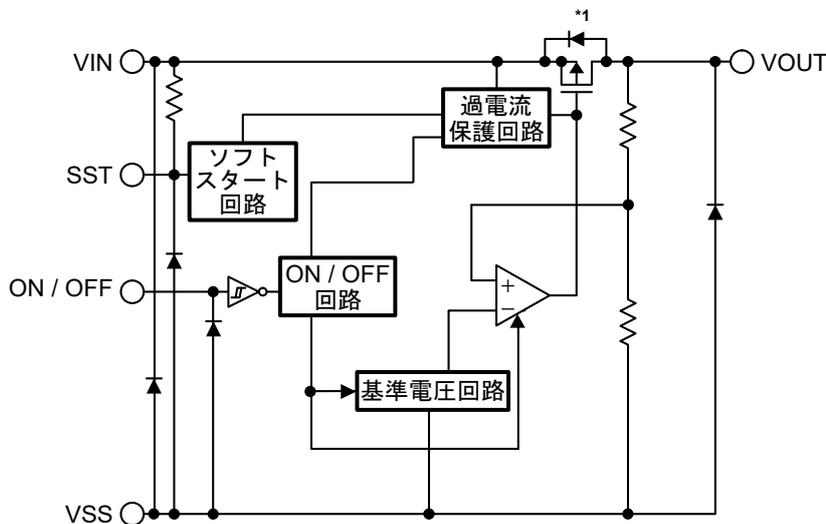


機能	状態
ON / OFF論理	アクティブ "H"
放電シャント機能	なし
プルダウン抵抗	あり
ソフトスタート時間 (typ.)	0.1 ms / 1.0 ms (切り換え可能)

*1. 寄生ダイオード

図7

8. S-19252シリーズMタイプ



機能	状態
ON / OFF論理	アクティブ "H"
放電シャント機能	なし
プルダウン抵抗	なし
ソフトスタート時間 (typ.)	0.1 ms / 1.0 ms (切り換え可能)

*1. 寄生ダイオード

図8

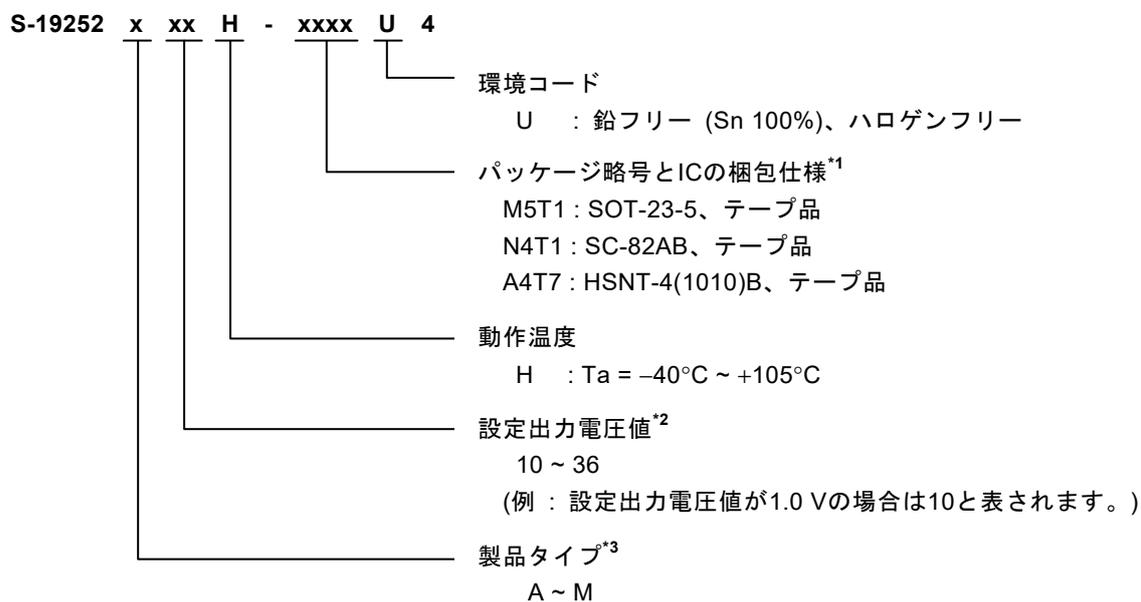
■ AEC-Q100対応

本ICはAEC-Q100の動作温度グレード2に対応しています。
AEC-Q100の信頼性試験の詳細については、販売窓口までお問い合わせください。

■ 品目コードの構成

S-19252シリーズは、製品タイプ、出力電圧値、パッケージ種別を用途により選択指定することができます。製品名における文字列が示す内容は "1. 製品名" を、製品タイプは "2. 製品タイプ機能別一覧" を、パッケージ図面は "3. パッケージ" を、詳しい製品名は "4. 製品名リスト" を参照してください。

1. 製品名



*1. テープ図面を参照してください。

*2. 0.05 Vステップの製品をご希望のときは、販売窓口までお問い合わせください。

*3. "2. 製品タイプ機能別一覧" を参照してください。

2. 製品タイプ機能別一覧

表1

製品タイプ	ON / OFF論理	放電シャント機能	プルダウン抵抗	ソフトスタート時間 (typ.)	パッケージ
A	アクティブ "H"	あり	あり	0.1 ms	SC-82AB, HSNT-4(1010)B
B	アクティブ "H"	あり	なし	0.1 ms	SC-82AB, HSNT-4(1010)B
C	アクティブ "H"	なし	あり	0.1 ms	SC-82AB, HSNT-4(1010)B
D	アクティブ "H"	なし	なし	0.1 ms	SC-82AB, HSNT-4(1010)B
E	アクティブ "H"	あり	あり	1.0 ms	HSNT-4(1010)B
F	アクティブ "H"	あり	なし	1.0 ms	HSNT-4(1010)B
G	アクティブ "H"	なし	あり	1.0 ms	HSNT-4(1010)B
H	アクティブ "H"	なし	なし	1.0 ms	HSNT-4(1010)B
J	アクティブ "H"	あり	あり	0.1 ms / 1.0 ms (切り換え可能)	SOT-23-5
K	アクティブ "H"	あり	なし	0.1 ms / 1.0 ms (切り換え可能)	SOT-23-5
L	アクティブ "H"	なし	あり	0.1 ms / 1.0 ms (切り換え可能)	SOT-23-5
M	アクティブ "H"	なし	なし	0.1 ms / 1.0 ms (切り換え可能)	SOT-23-5

3. パッケージ

表2 パッケージ図面コード

パッケージ名	外形寸法図面	テープ図面	リール図面	ランド図面
SOT-23-5	MP005-A-P-SD	MP005-A-C-SD	MP005-A-R-SD	-
SC-82AB	NP004-A-P-SD	NP004-A-C-SD	NP004-A-R-SD	-
HSNT-4(1010)B	PL004-B-P-SD	PL004-B-C-SD	PL004-B-R-SD	PL004-B-L-SD

4. 製品名リスト

4.1 S-19252シリーズAタイプ

ON / OFF論理 : アクティブ "H" 放電シャント機能 : あり
プルダウン抵抗 : あり ソフトスタート時間 : 0.1 ms typ.

表3

出力電圧	SC-82AB	HSNT-4(1010)B
1.0 V ± 3.0%	S-19252A10H-N4T1U4	S-19252A10H-A4T7U4
1.2 V ± 3.0%	S-19252A12H-N4T1U4	S-19252A12H-A4T7U4
1.8 V ± 3.0%	S-19252A18H-N4T1U4	S-19252A18H-A4T7U4
2.5 V ± 3.0%	S-19252A25H-N4T1U4	S-19252A25H-A4T7U4
2.7 V ± 3.0%	S-19252A27H-N4T1U4	S-19252A27H-A4T7U4
2.8 V ± 3.0%	S-19252A28H-N4T1U4	S-19252A28H-A4T7U4
2.85 V ± 3.0%	S-19252A2JH-N4T1U4	S-19252A2JH-A4T7U4
2.9 V ± 3.0%	S-19252A29H-N4T1U4	S-19252A29H-A4T7U4
3.3 V ± 3.0%	S-19252A33H-N4T1U4	S-19252A33H-A4T7U4
3.6 V ± 3.0%	S-19252A36H-N4T1U4	S-19252A36H-A4T7U4

備考 上記以外の製品をご希望のときは、販売窓口までお問い合わせください。

4.2 S-19252シリーズBタイプ

ON / OFF論理 : アクティブ "H" 放電シャント機能 : あり
プルダウン抵抗 : なし ソフトスタート時間 : 0.1 ms typ.

表4

出力電圧	SC-82AB	HSNT-4(1010)B
1.0 V ± 3.0%	S-19252B10H-N4T1U4	S-19252B10H-A4T7U4
1.2 V ± 3.0%	S-19252B12H-N4T1U4	S-19252B12H-A4T7U4
1.8 V ± 3.0%	S-19252B18H-N4T1U4	S-19252B18H-A4T7U4
2.5 V ± 3.0%	S-19252B25H-N4T1U4	S-19252B25H-A4T7U4
2.7 V ± 3.0%	S-19252B27H-N4T1U4	S-19252B27H-A4T7U4
2.8 V ± 3.0%	S-19252B28H-N4T1U4	S-19252B28H-A4T7U4
2.85 V ± 3.0%	S-19252B2JH-N4T1U4	S-19252B2JH-A4T7U4
2.9 V ± 3.0%	S-19252B29H-N4T1U4	S-19252B29H-A4T7U4
3.3 V ± 3.0%	S-19252B33H-N4T1U4	S-19252B33H-A4T7U4
3.6 V ± 3.0%	S-19252B36H-N4T1U4	S-19252B36H-A4T7U4

備考 上記以外の製品をご希望のときは、販売窓口までお問い合わせください。

4.3 S-19252シリーズCタイプ

ON / OFF論理 : アクティブ "H" 放電シャント機能 : なし
 ブルダウン抵抗 : あり ソフトスタート時間 : 0.1 ms typ.

表5

出力電圧	SC-82AB	HSNT-4(1010)B
1.0 V ± 3.0%	S-19252C10H-N4T1U4	S-19252C10H-A4T7U4
1.2 V ± 3.0%	S-19252C12H-N4T1U4	S-19252C12H-A4T7U4
1.8 V ± 3.0%	S-19252C18H-N4T1U4	S-19252C18H-A4T7U4
2.5 V ± 3.0%	S-19252C25H-N4T1U4	S-19252C25H-A4T7U4
2.7 V ± 3.0%	S-19252C27H-N4T1U4	S-19252C27H-A4T7U4
2.8 V ± 3.0%	S-19252C28H-N4T1U4	S-19252C28H-A4T7U4
2.85 V ± 3.0%	S-19252C2JH-N4T1U4	S-19252C2JH-A4T7U4
2.9 V ± 3.0%	S-19252C29H-N4T1U4	S-19252C29H-A4T7U4
3.3 V ± 3.0%	S-19252C33H-N4T1U4	S-19252C33H-A4T7U4
3.6 V ± 3.0%	S-19252C36H-N4T1U4	S-19252C36H-A4T7U4

備考 上記以外の製品をご希望のときは、販売窓口までお問い合わせください。

4.4 S-19252シリーズDタイプ

ON / OFF論理 : アクティブ "H" 放電シャント機能 : なし
 ブルダウン抵抗 : なし ソフトスタート時間 : 0.1 ms typ.

表6

出力電圧	SC-82AB	HSNT-4(1010)B
1.0 V ± 3.0%	S-19252D10H-N4T1U4	S-19252D10H-A4T7U4
1.2 V ± 3.0%	S-19252D12H-N4T1U4	S-19252D12H-A4T7U4
1.8 V ± 3.0%	S-19252D18H-N4T1U4	S-19252D18H-A4T7U4
2.5 V ± 3.0%	S-19252D25H-N4T1U4	S-19252D25H-A4T7U4
2.7 V ± 3.0%	S-19252D27H-N4T1U4	S-19252D27H-A4T7U4
2.8 V ± 3.0%	S-19252D28H-N4T1U4	S-19252D28H-A4T7U4
2.85 V ± 3.0%	S-19252D2JH-N4T1U4	S-19252D2JH-A4T7U4
2.9 V ± 3.0%	S-19252D29H-N4T1U4	S-19252D29H-A4T7U4
3.3 V ± 3.0%	S-19252D33H-N4T1U4	S-19252D33H-A4T7U4
3.6 V ± 3.0%	S-19252D36H-N4T1U4	S-19252D36H-A4T7U4

備考 上記以外の製品をご希望のときは、販売窓口までお問い合わせください。

4.5 S-19252シリーズEタイプ

ON / OFF論理 : アクティブ "H" 放電シャント機能 : あり
 ブルダウン抵抗 : あり ソフトスタート時間 : 1.0 ms typ.

表7

出力電圧	HSNT-4(1010)B
1.0 V ± 3.0%	S-19252E10H-A4T7U4
1.2 V ± 3.0%	S-19252E12H-A4T7U4
1.8 V ± 3.0%	S-19252E18H-A4T7U4
2.5 V ± 3.0%	S-19252E25H-A4T7U4
2.7 V ± 3.0%	S-19252E27H-A4T7U4
2.8 V ± 3.0%	S-19252E28H-A4T7U4
2.85 V ± 3.0%	S-19252E2JH-A4T7U4
2.9 V ± 3.0%	S-19252E29H-A4T7U4
3.3 V ± 3.0%	S-19252E33H-A4T7U4
3.6 V ± 3.0%	S-19252E36H-A4T7U4

備考 上記以外の製品をご希望のときは、販売窓口までお問い合わせください。

4.6 S-19252シリーズFタイプ

ON / OFF論理 : アクティブ "H" 放電シャント機能 : あり
 ブルダウン抵抗 : なし ソフトスタート時間 : 1.0 ms typ.

表8

出力電圧	HSNT-4(1010)B
1.0 V ± 3.0%	S-19252F10H-A4T7U4
1.2 V ± 3.0%	S-19252F12H-A4T7U4
1.8 V ± 3.0%	S-19252F18H-A4T7U4
2.5 V ± 3.0%	S-19252F25H-A4T7U4
2.7 V ± 3.0%	S-19252F27H-A4T7U4
2.8 V ± 3.0%	S-19252F28H-A4T7U4
2.85 V ± 3.0%	S-19252F2JH-A4T7U4
2.9 V ± 3.0%	S-19252F29H-A4T7U4
3.3 V ± 3.0%	S-19252F33H-A4T7U4
3.6 V ± 3.0%	S-19252F36H-A4T7U4

備考 上記以外の製品をご希望のときは、販売窓口までお問い合わせください。

4.7 S-19252シリーズGタイプ

ON / OFF論理 : アクティブ "H" 放電シャント機能 : なし
ブルダウン抵抗 : あり ソフトスタート時間 : 1.0 ms typ.

表9

出力電圧	HSNT-4(1010)B
1.0 V ± 3.0%	S-19252G10H-A4T7U4
1.2 V ± 3.0%	S-19252G12H-A4T7U4
1.8 V ± 3.0%	S-19252G18H-A4T7U4
2.5 V ± 3.0%	S-19252G25H-A4T7U4
2.7 V ± 3.0%	S-19252G27H-A4T7U4
2.8 V ± 3.0%	S-19252G28H-A4T7U4
2.85 V ± 3.0%	S-19252G2JH-A4T7U4
2.9 V ± 3.0%	S-19252G29H-A4T7U4
3.3 V ± 3.0%	S-19252G33H-A4T7U4
3.6 V ± 3.0%	S-19252G36H-A4T7U4

備考 上記以外の製品をご希望のときは、販売窓口までお問い合わせください。

4.8 S-19252シリーズHタイプ

ON / OFF論理 : アクティブ "H" 放電シャント機能 : なし
ブルダウン抵抗 : なし ソフトスタート時間 : 1.0 ms typ.

表10

出力電圧	HSNT-4(1010)B
1.0 V ± 3.0%	S-19252H10H-A4T7U4
1.2 V ± 3.0%	S-19252H12H-A4T7U4
1.8 V ± 3.0%	S-19252H18H-A4T7U4
2.5 V ± 3.0%	S-19252H25H-A4T7U4
2.7 V ± 3.0%	S-19252H27H-A4T7U4
2.8 V ± 3.0%	S-19252H28H-A4T7U4
2.85 V ± 3.0%	S-19252H2JH-A4T7U4
2.9 V ± 3.0%	S-19252H29H-A4T7U4
3.3 V ± 3.0%	S-19252H33H-A4T7U4
3.6 V ± 3.0%	S-19252H36H-A4T7U4

備考 上記以外の製品をご希望のときは、販売窓口までお問い合わせください。

4.9 S-19252シリーズJタイプ

ON / OFF論理 : アクティブ "H" 放電シャント機能 : あり
ブルダウン抵抗 : あり ソフトスタート時間 : 0.1 ms typ. / 1.0 ms typ. (切り換え可能)

表11

出力電圧	SOT-23-5
1.0 V ± 3.0%	S-19252J10H-M5T1U4
1.2 V ± 3.0%	S-19252J12H-M5T1U4
1.8 V ± 3.0%	S-19252J18H-M5T1U4
2.5 V ± 3.0%	S-19252J25H-M5T1U4
2.7 V ± 3.0%	S-19252J27H-M5T1U4
2.8 V ± 3.0%	S-19252J28H-M5T1U4
2.85 V ± 3.0%	S-19252J2JH-M5T1U4
2.9 V ± 3.0%	S-19252J29H-M5T1U4
3.3 V ± 3.0%	S-19252J33H-M5T1U4
3.6 V ± 3.0%	S-19252J36H-M5T1U4

備考 上記以外の製品をご希望のときは、販売窓口までお問い合わせください。

4.10 S-19252シリーズKタイプ

ON / OFF論理 : アクティブ "H" 放電シャント機能 : あり
ブルダウン抵抗 : なし ソフトスタート時間 : 0.1 ms typ. / 1.0 ms typ. (切り換え可能)

表12

出力電圧	SOT-23-5
1.0 V ± 3.0%	S-19252K10H-M5T1U4
1.2 V ± 3.0%	S-19252K12H-M5T1U4
1.8 V ± 3.0%	S-19252K18H-M5T1U4
2.5 V ± 3.0%	S-19252K25H-M5T1U4
2.7 V ± 3.0%	S-19252K27H-M5T1U4
2.8 V ± 3.0%	S-19252K28H-M5T1U4
2.85 V ± 3.0%	S-19252K2JH-M5T1U4
2.9 V ± 3.0%	S-19252K29H-M5T1U4
3.3 V ± 3.0%	S-19252K33H-M5T1U4
3.6 V ± 3.0%	S-19252K36H-M5T1U4

備考 上記以外の製品をご希望のときは、販売窓口までお問い合わせください。

4.11 S-19252シリーズLタイプ

ON / OFF論理 : アクティブ "H" 放電シャント機能 : なし
ブルダウン抵抗 : あり ソフトスタート時間 : 0.1 ms typ. / 1.0 ms typ. (切り換え可能)

表13

出力電圧	SOT-23-5
1.0 V ± 3.0%	S-19252L10H-M5T1U4
1.2 V ± 3.0%	S-19252L12H-M5T1U4
1.8 V ± 3.0%	S-19252L18H-M5T1U4
2.5 V ± 3.0%	S-19252L25H-M5T1U4
2.7 V ± 3.0%	S-19252L27H-M5T1U4
2.8 V ± 3.0%	S-19252L28H-M5T1U4
2.85 V ± 3.0%	S-19252L2JH-M5T1U4
2.9 V ± 3.0%	S-19252L29H-M5T1U4
3.3 V ± 3.0%	S-19252L33H-M5T1U4
3.6 V ± 3.0%	S-19252L36H-M5T1U4

備考 上記以外の製品をご希望のときは、販売窓口までお問い合わせください。

4.12 S-19252シリーズMタイプ

ON / OFF論理 : アクティブ "H" 放電シャント機能 : なし
ブルダウン抵抗 : なし ソフトスタート時間 : 0.1 ms typ. / 1.0 ms typ. (切り換え可能)

表14

出力電圧	SOT-23-5
1.0 V ± 3.0%	S-19252M10H-M5T1U4
1.2 V ± 3.0%	S-19252M12H-M5T1U4
1.8 V ± 3.0%	S-19252M18H-M5T1U4
2.5 V ± 3.0%	S-19252M25H-M5T1U4
2.7 V ± 3.0%	S-19252M27H-M5T1U4
2.8 V ± 3.0%	S-19252M28H-M5T1U4
2.85 V ± 3.0%	S-19252M2JH-M5T1U4
2.9 V ± 3.0%	S-19252M29H-M5T1U4
3.3 V ± 3.0%	S-19252M33H-M5T1U4
3.6 V ± 3.0%	S-19252M36H-M5T1U4

備考 上記以外の製品をご希望のときは、販売窓口までお問い合わせください。

■ ピン配置図

1. SOT-23-5

Top view

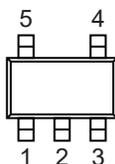


図9

表15

端子番号	端子記号	端子内容
1	VIN	電圧入力端子
2	VSS	GND端子
3	ON / OFF	ON / OFF端子
4	SST	ソフトスタート時間切換端子 "H" : $t_{SS0} = 0.1 \text{ ms typ.}$ "L" : $t_{SS1} = 1.0 \text{ ms typ.}$
5	VOUT	電圧出力端子

備考 ソフトスタート時間はSST端子により $t_{SS0} = 0.1 \text{ ms typ.}$ / $t_{SS1} = 1.0 \text{ ms typ.}$ に切り換え可能です。
詳細は "■ 品目コードの構成"、"2. 製品タイプ機能別一覧" を参照してください。

2. SC-82AB

Top view

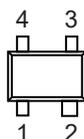


図10

表16

端子番号	端子記号	端子内容
1	ON / OFF	ON / OFF端子
2	VSS	GND端子
3	VOUT	電圧出力端子
4	VIN	電圧入力端子

備考 ソフトスタート時間は、 $t_{SS0} = 0.1 \text{ ms typ.}$ に固定されます。
詳細は "■ 品目コードの構成"、"2. 製品タイプ機能別一覧" を参照してください。

3. HSNT-4(1010)B

Top view



Bottom view

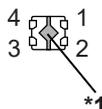


図11

表17

端子番号	端子記号	端子内容
1	VOUT	電圧出力端子
2	VSS	GND端子
3	ON / OFF	ON / OFF端子
4	VIN	電圧入力端子

*1. 網掛け部分の裏面放熱板は、基板に接続し電位をGNDとしてください。
ただし、電極としての機能には使用しないでください。

備考 ソフトスタート時間は、 $t_{SS0} = 0.1 \text{ ms typ.}$ または $t_{SS1} = 1.0 \text{ ms typ.}$ のどちらか一方に固定されます。
詳細は "■ 品目コードの構成"、"2. 製品タイプ機能別一覧" を参照してください。

■ 絶対最大定格

表18

(特記なき場合 : Ta = +25°C)

項目	記号	絶対最大定格	単位
入力電圧	V _{IN}	V _{SS} - 0.3 ~ V _{SS} + 6.0	V
	V _{ON / OFF}	V _{SS} - 0.3 ~ V _{SS} + 6.0	V
	V _{SSST}	V _{SS} - 0.3 ~ V _{SS} + 6.0	V
出力電圧	V _{OUT}	V _{SS} - 0.3 ~ V _{IN} + 0.3 ≤ V _{SS} + 6.0	V
出力電流	I _{OUT}	200	mA
ジャンクション温度	T _j	-40 ~ +125	°C
動作周囲温度	T _{opr}	-40 ~ +105	°C
保存温度	T _{stg}	-40 ~ +125	°C

注意 絶対最大定格とは、どのような条件下でも越えてはならない定格値です。万一この定格値を越えると、製品の劣化などの物理的な損傷を与える可能性があります。

■ 熱抵抗値

表19

項目	記号	条件	Min.	Typ.	Max.	単位	
ジャンクション温度 - 周囲温度間 熱抵抗値*1	θ _{JA}	SOT-23-5	Board A	-	192	-	°C/W
			Board B	-	160	-	°C/W
			Board C	-	-	-	°C/W
			Board D	-	-	-	°C/W
			Board E	-	-	-	°C/W
		SC-82AB	Board A	-	236	-	°C/W
			Board B	-	204	-	°C/W
			Board C	-	-	-	°C/W
			Board D	-	-	-	°C/W
			Board E	-	-	-	°C/W
		HSNT-4(1010)B	Board A	-	378	-	°C/W
			Board B	-	317	-	°C/W
			Board C	-	-	-	°C/W
			Board D	-	-	-	°C/W
			Board E	-	-	-	°C/W

*1. 測定環境 : JEDEC STANDARD JESD51-2A準拠

備考 詳細については、"■ Power Dissipation"、"Test Board" を参照してください。

■ 電気的特性

1. S-19252シリーズA/B/C/D/E/F/G/Hタイプ

表20

(特記なき場合 : $T_j = -40^\circ\text{C} \sim +105^\circ\text{C}$)

項目	記号	条件	Min.	Typ.	Max.	単位	測定回路	
出力電圧 ¹	$V_{\text{OUT(E)}}$	$V_{\text{IN}} = V_{\text{OUT(S)}} + 1.0 \text{ V}$, $I_{\text{OUT}} = 30 \text{ mA}$, $T_a = +25^\circ\text{C}$	$1.0 \text{ V} \leq V_{\text{OUT(S)}} < 1.5 \text{ V}$	$V_{\text{OUT(S)}} - 0.015$	$V_{\text{OUT(S)}}$	$V_{\text{OUT(S)}} + 0.015$	V	1
			$1.5 \text{ V} \leq V_{\text{OUT(S)}} \leq 3.6 \text{ V}$	$V_{\text{OUT(S)}} \times 0.99$	$V_{\text{OUT(S)}}$	$V_{\text{OUT(S)}} \times 1.01$	V	1
			$V_{\text{IN}} = V_{\text{OUT(S)}} + 1.0 \text{ V}$, $I_{\text{OUT}} = 30 \text{ mA}$	$V_{\text{OUT(S)}} \times 0.97$	$V_{\text{OUT(S)}}$	$V_{\text{OUT(S)}} \times 1.03$	V	1
出力電流 ²	I_{OUT}	$V_{\text{IN}} \geq V_{\text{OUT(S)}} + 1.0 \text{ V}$	150 ⁴	-	-	mA	3	
ドロップアウト電圧 ³	V_{drop}	$I_{\text{OUT}} = 100 \text{ mA}$, $T_a = +25^\circ\text{C}$	$1.0 \text{ V} \leq V_{\text{OUT(S)}} < 1.1 \text{ V}$	0.500	0.540	0.626	V	1
			$1.1 \text{ V} \leq V_{\text{OUT(S)}} < 1.2 \text{ V}$	-	0.425	0.500	V	1
			$1.2 \text{ V} \leq V_{\text{OUT(S)}} < 1.3 \text{ V}$	-	0.315	0.372	V	1
			$1.3 \text{ V} \leq V_{\text{OUT(S)}} < 1.4 \text{ V}$	-	0.214	0.254	V	1
			$1.4 \text{ V} \leq V_{\text{OUT(S)}} < 1.5 \text{ V}$	-	0.124	0.167	V	1
			$1.5 \text{ V} \leq V_{\text{OUT(S)}} < 1.7 \text{ V}$	-	0.104	0.157	V	1
			$1.7 \text{ V} \leq V_{\text{OUT(S)}} < 2.0 \text{ V}$	-	0.094	0.140	V	1
			$2.0 \text{ V} \leq V_{\text{OUT(S)}} < 2.5 \text{ V}$	-	0.084	0.127	V	1
			$2.5 \text{ V} \leq V_{\text{OUT(S)}} < 2.8 \text{ V}$	-	0.077	0.117	V	1
$2.8 \text{ V} \leq V_{\text{OUT(S)}} \leq 3.6 \text{ V}$	-	0.070	0.103	V	1			
入力安定度	$\frac{\Delta V_{\text{OUT1}}}{\Delta V_{\text{IN}} \cdot V_{\text{OUT}}}$	$V_{\text{OUT(S)}} + 0.5 \text{ V} \leq V_{\text{IN}} \leq 5.5 \text{ V}$, $I_{\text{OUT}} = 30 \text{ mA}$	-	0.05	0.2	%/V	1	
負荷安定度	ΔV_{OUT2}	$V_{\text{IN}} = V_{\text{OUT(S)}} + 1.0 \text{ V}$, $1 \text{ mA} \leq I_{\text{OUT}} \leq 150 \text{ mA}$, $T_a = +25^\circ\text{C}$	-	15	40	mV	1	
動作時消費電流	I_{SS1}	$V_{\text{IN}} = V_{\text{OUT(S)}} + 1.0 \text{ V}$, ON / OFF端子がON、無負荷	-	36	57	μA	2	
パワーオフ時消費電流	I_{SS2}	$V_{\text{IN}} = V_{\text{OUT(S)}} + 1.0 \text{ V}$, ON / OFF端子がOFF、無負荷	-	0.1	4.2	μA	2	
入力電圧	V_{IN}	-	1.5	-	5.5	V	-	
ON / OFF端子入力電圧 "H"	V_{SH}	$V_{\text{IN}} = V_{\text{OUT(S)}} + 1.0 \text{ V}$, $R_L = 1.0 \text{ k}\Omega$, V_{OUT} 出力レベルで判定	1.0	-	-	V	4	
ON / OFF端子入力電圧 "L"	V_{SL}	$V_{\text{IN}} = V_{\text{OUT(S)}} + 1.0 \text{ V}$, $R_L = 1.0 \text{ k}\Omega$, V_{OUT} 出力レベルで判定	-	-	0.3	V	4	
ON / OFF端子入力電流 "H"	I_{SH}	$V_{\text{IN}} = 5.5 \text{ V}$, $V_{\text{ON / OFF}} = 5.5 \text{ V}$	B / D / F / Hタイプ (プルダウン抵抗なし)	-0.1	-	0.1	μA	4
			A / C / E / Gタイプ (プルダウン抵抗あり)	1.0	2.5	5.4	μA	4
ON / OFF端子入力電流 "L"	I_{SL}	$V_{\text{IN}} = 5.5 \text{ V}$, $V_{\text{ON / OFF}} = 0 \text{ V}$	-0.1	-	0.1	μA	4	
リップル除去率	$ RR $	$V_{\text{IN}} = V_{\text{OUT(S)}} + 1.0 \text{ V}$, $f = 10 \text{ kHz}$, $\Delta V_{\text{rip}} = 0.5 \text{ Vrms}$, $I_{\text{OUT}} = 30 \text{ mA}$	$1.0 \text{ V} \leq V_{\text{OUT(S)}} \leq 2.5 \text{ V}$	-	70	-	dB	5
			$2.5 \text{ V} < V_{\text{OUT(S)}} \leq 3.6 \text{ V}$	-	65	-	dB	5
			$V_{\text{IN}} = V_{\text{OUT(S)}} + 1.0 \text{ V}$, $f = 1.0 \text{ kHz}$, $\Delta V_{\text{rip}} = 0.5 \text{ Vrms}$, $I_{\text{OUT}} = 30 \text{ mA}$	$1.0 \text{ V} \leq V_{\text{OUT(S)}} \leq 3.6 \text{ V}$	-	80	-	dB
短絡電流	I_{short}	$V_{\text{IN}} = V_{\text{OUT(S)}} + 1.0 \text{ V}$, ON / OFF端子がON, $V_{\text{OUT}} = 0 \text{ V}$, $T_a = +25^\circ\text{C}$	-	50	-	mA	3	
ソフトスタート時間 ⁵	t_{SS0}	$V_{\text{IN}} = V_{\text{OUT(S)}} + 1.0 \text{ V}$, $I_{\text{OUT}} = 1 \text{ mA}$, $C_L = 1.0 \mu\text{F}$, $t_r = 1.0 \mu\text{s}$	A / B / C / Dタイプ (0.1 ms typ.)	0.08	0.1	0.14	ms	1
	t_{SS1}		E / F / G / Hタイプ (1.0 ms typ.)	0.65	1.0	1.45	ms	1
パワーオフ時 放電シャント抵抗	R_{LOW}	$V_{\text{IN}} = 5.5 \text{ V}$, $V_{\text{OUT}} = 0.1 \text{ V}$	A / B / E / Fタイプ (放電シャント機能あり)	-	35	-	Ω	6
パワーオフ プルダウン抵抗	R_{PD}	-	A / C / E / Gタイプ (プルダウン抵抗あり)	1.0	2.2	5.5	M Ω	4

- *1. $V_{OUT(S)}$: 設定出力電圧値
 $V_{OUT(E)}$: 実際の出力電圧値
 $V_{IN} = V_{OUT(S)} + 1.0 \text{ V}$ 、 $I_{OUT} = 30 \text{ mA}$ のときの出力電圧値
- *2. 出力電流を徐々に増やしていき、出力電圧が $V_{OUT(E)}$ の95%になったときの出力電流値
- *3. $V_{drop} = V_{IN1} - (V_{OUT3} \times 0.98)$
 V_{IN1} : 入力電圧を徐々に下げていき、出力電圧が V_{OUT3} の98%に降下した時点での入力電圧
 V_{OUT3} : $V_{IN} = V_{OUT(S)} + 1.0 \text{ V}$ 、 $I_{OUT} = 100 \text{ mA}$ のときの出力電圧値
- *4. 許容損失の制限により、この値を満たさない場合があります。大電流出力時には、許容損失に注意してください。
この規格は設計保証です。
- *5. ソフトスタート時間は、電源投入直後またはON / OFF端子をONにするとき ($t_r = 1.0 \mu\text{s}$)、投入した電圧が50%に達してから出力電圧が99%に立ち上がるまでの時間を示します。詳細は "■ 動作説明"、"8. ソフトスタート機能" を参照してください。

2. S-19252シリーズJ/K/L/Mタイプ

表21

(特記なき場合 : T_j = -40°C ~ +105°C)

項目	記号	条件	Min.	Typ.	Max.	単位	測定回路	
出力電圧*1	V _{OUT(E)}	V _{IN} = V _{OUT(S)} + 1.0 V, I _{OUT} = 30 mA, Ta = +25°C	1.0 V ≤ V _{OUT(S)} < 1.5 V	V _{OUT(S)} - 0.015	V _{OUT(S)}	V _{OUT(S)} + 0.015	V	7
		1.5 V ≤ V _{OUT(S)} ≤ 3.6 V	V _{OUT(S)} × 0.99	V _{OUT(S)}	V _{OUT(S)} × 1.01	V	7	
		V _{IN} = V _{OUT(S)} + 1.0 V, I _{OUT} = 30 mA		V _{OUT(S)} × 0.97	V _{OUT(S)}	V _{OUT(S)} × 1.03	V	7
出力電流*2	I _{OUT}	V _{IN} ≥ V _{OUT(S)} + 1.0 V	150*4	-	-	mA	9	
ドロップアウト電圧*3	V _{drop}	I _{OUT} = 100 mA, Ta = +25°C	1.0 V ≤ V _{OUT(S)} < 1.1 V	0.500	0.540	0.626	V	7
			1.1 V ≤ V _{OUT(S)} < 1.2 V	-	0.425	0.500	V	7
			1.2 V ≤ V _{OUT(S)} < 1.3 V	-	0.315	0.372	V	7
			1.3 V ≤ V _{OUT(S)} < 1.4 V	-	0.214	0.254	V	7
			1.4 V ≤ V _{OUT(S)} < 1.5 V	-	0.124	0.167	V	7
			1.5 V ≤ V _{OUT(S)} < 1.7 V	-	0.104	0.157	V	7
			1.7 V ≤ V _{OUT(S)} < 2.0 V	-	0.094	0.140	V	7
			2.0 V ≤ V _{OUT(S)} < 2.5 V	-	0.084	0.127	V	7
			2.5 V ≤ V _{OUT(S)} < 2.8 V	-	0.077	0.117	V	7
2.8 V ≤ V _{OUT(S)} ≤ 3.6 V	-	0.070	0.103	V	7			
入力安定度	$\frac{\Delta V_{OUT1}}{\Delta V_{IN} \cdot V_{OUT}}$	V _{OUT(S)} + 0.5 V ≤ V _{IN} ≤ 5.5 V, I _{OUT} = 30 mA	-	0.05	0.2	%/V	7	
負荷安定度	ΔV _{OUT2}	V _{IN} = V _{OUT(S)} + 1.0 V, 1 mA ≤ I _{OUT} ≤ 150 mA, Ta = +25°C	-	15	40	mV	7	
動作時消費電流	I _{SS1}	V _{IN} = V _{OUT(S)} + 1.0 V, ON / OFF端子がON、無負荷	-	36	57	μA	8	
パワーオフ時消費電流	I _{SS2}	V _{IN} = V _{OUT(S)} + 1.0 V, ON / OFF端子がOFF、無負荷	-	0.1	4.2	μA	8	
入力電圧	V _{IN}	-	1.5	-	5.5	V	-	
ON / OFF端子入力電圧 "H"	V _{SH}	V _{IN} = V _{OUT(S)} + 1.0 V, R _L = 1.0 kΩ, V _{OUT} 出力レベルで判定	1.0	-	-	V	10	
ON / OFF端子入力電圧 "L"	V _{SL}	V _{IN} = V _{OUT(S)} + 1.0 V, R _L = 1.0 kΩ, V _{OUT} 出力レベルで判定	-	-	0.3	V	10	
ON / OFF端子入力電流 "H"	I _{SH}	V _{IN} = 5.5 V, V _{ON / OFF} = 5.5 V	K / Mタイプ (プルダウン抵抗なし)	-0.1	-	0.1	μA	10
			J / Lタイプ (プルダウン抵抗あり)	1.0	2.5	5.4	μA	10
ON / OFF端子入力電流 "L"	I _{SL}	V _{IN} = 5.5 V, V _{ON / OFF} = 0 V	-0.1	-	0.1	μA	10	
リップル除去率	RR	V _{IN} = V _{OUT(S)} + 1.0 V, f = 10 kHz, ΔV _{rip} = 0.5 Vrms, I _{OUT} = 30 mA	1.0 V ≤ V _{OUT(S)} ≤ 2.5 V	-	70	-	dB	11
			2.5 V < V _{OUT(S)} ≤ 3.6 V	-	65	-	dB	11
		V _{IN} = V _{OUT(S)} + 1.0 V, f = 1.0 kHz, ΔV _{rip} = 0.5 Vrms, I _{OUT} = 30 mA	1.0 V ≤ V _{OUT(S)} ≤ 3.6 V	-	80	-	dB	11
短絡電流	I _{short}	V _{IN} = V _{OUT(S)} + 1.0 V, ON / OFF端子がON, V _{OUT} = 0 V, Ta = +25°C	-	50	-	mA	9	
ソフトスタート時間*5	t _{SS0}	V _{IN} = V _{OUT(S)} + 1.0 V, I _{OUT} = 1 mA, C _L = 1.0 μF, t _r = 1.0 μs	V _{SST} = "H"	0.08	0.1	0.14	ms	7
	t _{SS1}		V _{SST} = "L"	0.65	1.0	1.45	ms	7
パワーオフ時 放電シャント抵抗	R _{LOW}	V _{IN} = 5.5 V, V _{OUT} = 0.1 V	J / Kタイプ (放電シャント機能あり)	-	35	-	Ω	12
パワーオフ プルダウン抵抗	R _{PD}	-	J / Lタイプ (プルダウン抵抗あり)	1.0	2.2	5.5	MΩ	10
SSST端子入力電圧 "H"	V _{SH2}	V _{IN} = V _{ON / OFF} = V _{OUT(S)} + 1.0 V, R _L = 1.0 kΩ, V _{OUT} 出力レベルで判定	1.0	-	-	V	10	
SSST端子入力電圧 "L"	V _{SL2}	V _{IN} = V _{ON / OFF} = V _{OUT(S)} + 1.0 V, R _L = 1.0 kΩ, V _{OUT} 出力レベルで判定	-	-	0.3	V	10	
SSST端子入力電流 "H"	I _{SH2}	V _{IN} = 5.5 V, V _{SST} = 5.5 V	-0.1	-	0.1	μA	10	
SSST端子入力電流 "L"	I _{SL2}	V _{IN} = 5.5 V, V _{SST} = 0 V	1.0	2.5	5.4	μA	10	
SSST端子プルアップ抵抗	R _{PU}	-	1.0	2.2	5.5	MΩ	10	

- *1. $V_{OUT(S)}$: 設定出力電圧値
 $V_{OUT(E)}$: 実際の出力電圧値
 $V_{IN} = V_{OUT(S)} + 1.0 \text{ V}$ 、 $I_{OUT} = 30 \text{ mA}$ のときの出力電圧値
- *2. 出力電流を徐々に増やしていき、出力電圧が $V_{OUT(E)}$ の95%になったときの出力電流値
- *3. $V_{drop} = V_{IN1} - (V_{OUT3} \times 0.98)$
 V_{IN1} : 入力電圧を徐々に下げていき、出力電圧が V_{OUT3} の98%に降下した時点での入力電圧
 V_{OUT3} : $V_{IN} = V_{OUT(S)} + 1.0 \text{ V}$ 、 $I_{OUT} = 100 \text{ mA}$ のときの出力電圧値
- *4. 許容損失の制限により、この値を満たさない場合があります。大電流出力時には、許容損失に注意してください。
この規格は設計保証です。
- *5. ソフトスタート時間は、電源投入直後またはON / OFF端子をONにするとき ($t_r = 1.0 \mu\text{s}$)、投入した電圧が50%に達してから出力電圧が99%に立ち上がるまでの時間を示します。詳細は "■ 動作説明"、"8. ソフトスタート機能" を参照してください。

■ 測定回路

1. S-19252シリーズA/B/C/D/E/F/G/Hタイプ

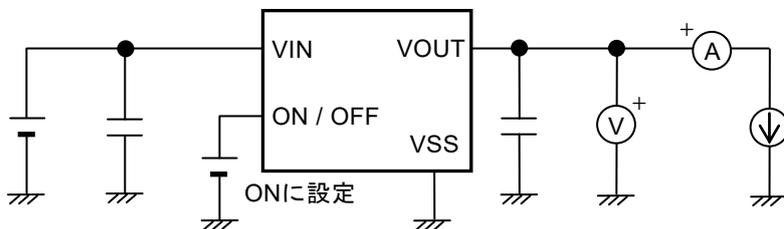


図12 測定回路1

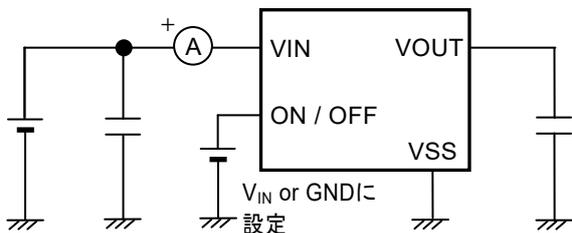


図13 測定回路2

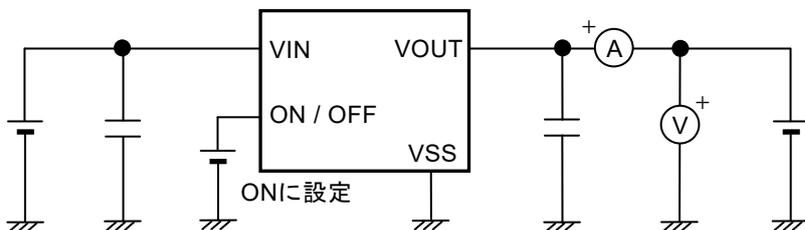


図14 測定回路3

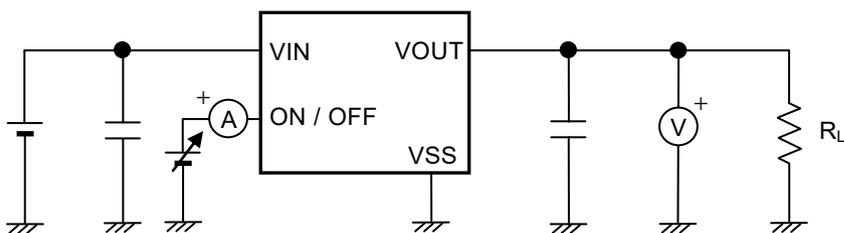


図15 測定回路4

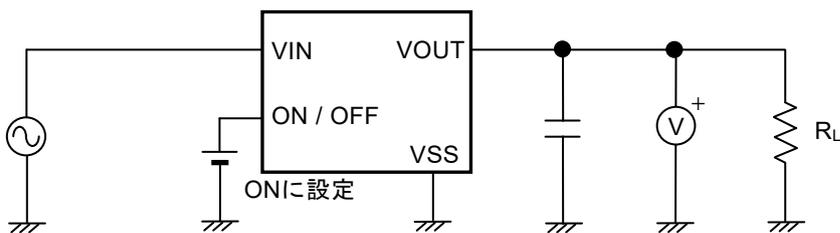


図16 測定回路5

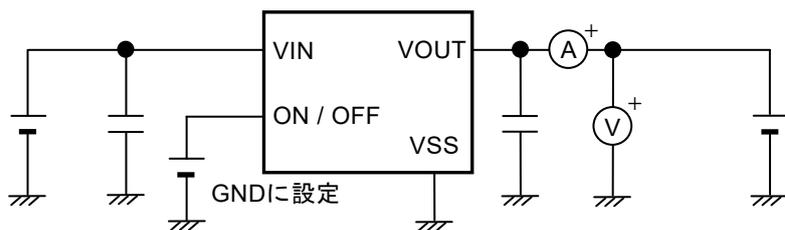


図17 測定回路6

2. S-19252シリーズJ/K/L/Mタイプ

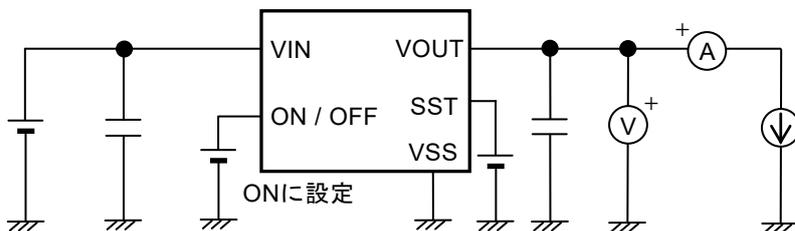


図18 測定回路7

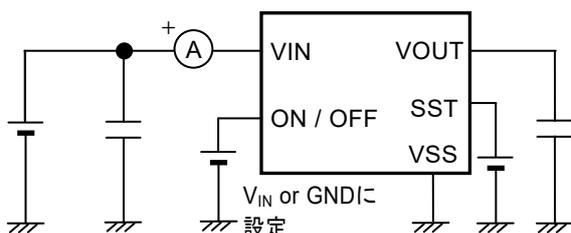


図19 測定回路8

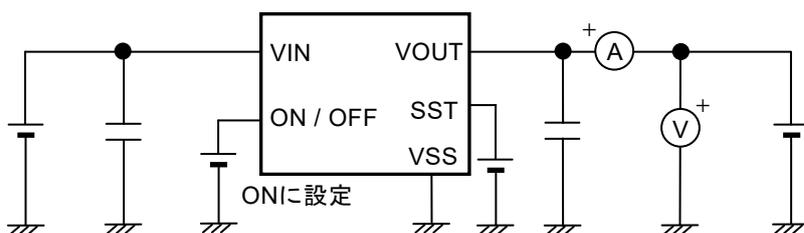


図20 測定回路9

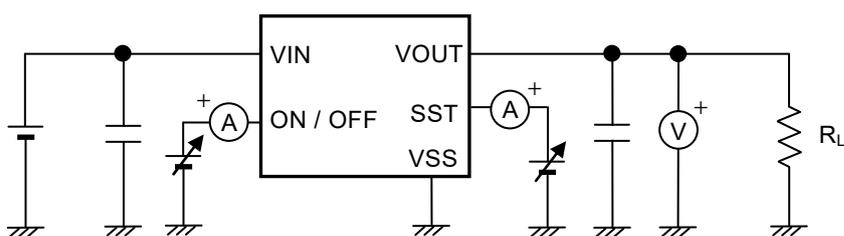


図21 測定回路10

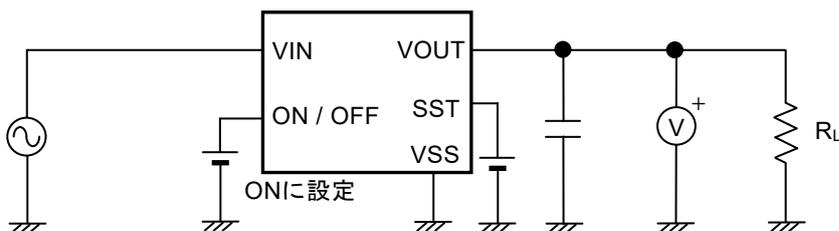


図22 測定回路11

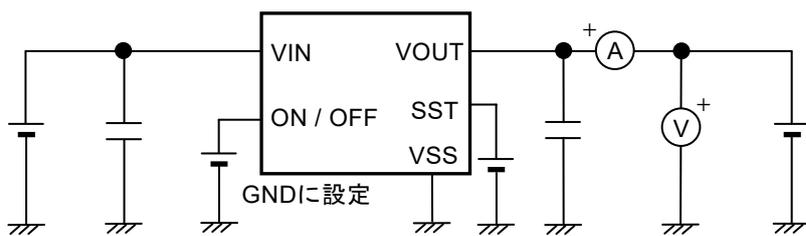
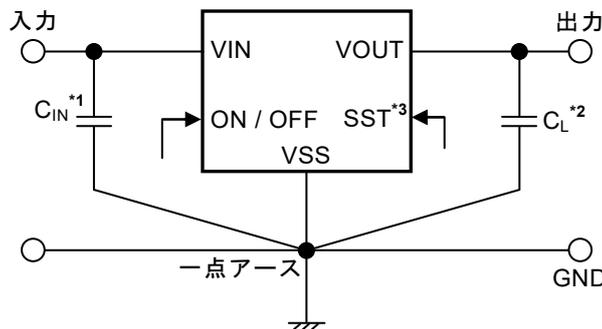


図23 測定回路12

■ 標準回路



- *1. C_{IN} は入力安定用のコンデンサです。
- *2. C_L は出力安定用のコンデンサです。
- *3. S-19252シリーズJ/K/L/Mタイプのみ。

図24

注意 上記接続図および定数は、動作を保証するものではありません。実際のアプリケーションで温度特性を含めた十分な評価を行い、定数を設定してください。

■ 使用条件

入力コンデンサ (C_{IN}) : 1.0 μ F以上のセラミックコンデンサを推奨
出力コンデンサ (C_L) : 1.0 μ F以上のセラミックコンデンサを推奨

注意 一般に、ボルテージレギュレータでは、外付け部品の選択によっては発振が起こる可能性があります。上記コンデンサを使用した実際のアプリケーションで温度特性を含めた十分な評価を行い、発振が起こらないことを確認してください。

■ 入力コンデンサ (C_{IN})、出力コンデンサ (C_L) の選定

S-19252シリーズでは、位相補償のためVOUT端子 - VSS端子間に C_L が必要です。容量値1.0 μ F以上のセラミックコンデンサで安定動作します。OSコンデンサ、タンタルコンデンサ、アルミ電解コンデンサを使用する場合も、容量値は1.0 μ F以上であることが必要です。ただし、等価直列抵抗 (ESR) によっては発振が起こる可能性があります。また、S-19252シリーズでは、安定動作のためVIN端子 - VSS端子間に C_{IN} が必要です。一般に、ボルテージレギュレータを電源のインピーダンスが高い条件で使用すると、発振が起こることがあります。なお、 C_{IN} 、 C_L の容量値およびESRの値によって出力電圧の過渡特性が異なりますので、注意してください。

注意 実際のアプリケーションで温度特性を含めた十分な評価を行い、 C_{IN} 、 C_L を選定してください。

■ 用語の説明

1. 低飽和型ボルテージレギュレータ

低オン抵抗の出カトランジスタ内蔵により、ドロップアウト電圧を小さくしたボルテージレギュレータです。

2. 出力電圧 (V_{OUT})

入力電圧、出力電流、温度がある一定の条件*1において、精度 $\pm 3.0\%$ で出力される電圧です。

*1. 各製品により異なります。

注意 ある一定の条件が満たされないと、出力電圧が精度 $\pm 3.0\%$ の範囲外になる可能性があります。詳しくは
"■ 電気的特性"、"■ 諸特性データ (Typicalデータ)" を参照してください。

3. 入力安定度 $\left(\frac{\Delta V_{OUT1}}{\Delta V_{IN} \cdot V_{OUT}} \right)$

出力電圧の入力電圧依存性を表しています。すなわち、出力電流を一定にして入力電圧を変化させ、出力電圧がどれだけ変化するかを表したものです。

4. 負荷安定度 (ΔV_{OUT2})

出力電圧の出力電流依存性を表しています。すなわち、入力電圧を一定にして出力電流を変化させ、出力電圧がどれだけ変化するかを表したものです。

5. ドロップアウト電圧 (V_{drop})

入力電圧 (V_{IN}) を徐々に下げていき、出力電圧が $V_{IN} = V_{OUT(S)} + 1.0 \text{ V}$ のときの出力電圧値 (V_{OUT3}) の98%になったときの入力電圧 (V_{IN1}) と出力電圧の差を示します。

$$V_{drop} = V_{IN1} - (V_{OUT3} \times 0.98)$$

■ 動作説明

1. 基本動作

図25にS-19252シリーズの基本動作説明のためのブロック図を示します。

誤差増幅器 (エラーアンプ) は、出力電圧 (V_{OUT}) を帰還抵抗 (R_s と R_f) によって分圧した帰還電圧 (V_{fb}) と基準電圧 (V_{ref}) を比較します。誤差増幅器が出力トランジスタを制御することにより、入力電圧 (V_{IN}) の影響を受けることなく V_{OUT} を一定に保つ動作、すなわちレギュレート動作をします。

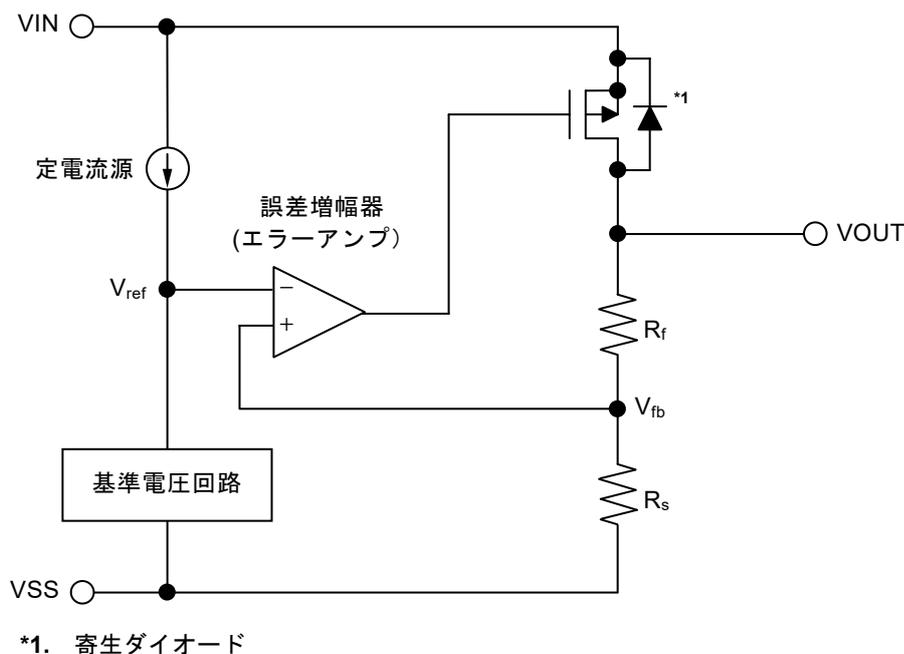


図25

2. 出力トランジスタ

S-19252シリーズでは、 V_{IN} 端子 - V_{OUT} 端子間に出カトランジスタとして、低オン抵抗のPch MOS FETトランジスタを用いています。 V_{OUT} を一定に保つために、出力電流 (I_{OUT}) に応じて出カトランジスタのオン抵抗が適切に変化します。

注意 トランジスタの構造上、 V_{IN} 端子 - V_{OUT} 端子間には寄生ダイオードが存在するため、 V_{IN} より V_{OUT} が高くなると逆流電流によりICが破壊される可能性があります。このため、 V_{OUT} は $V_{IN} + 0.3$ Vを越えないように注意してください。

3. ON / OFF端子

レギュレート動作の起動および停止を行うために、ON / OFF端子は内部回路および出力トランジスタの制御をします。ON / OFF端子をOFFに設定すると、内部回路は動作を停止し、VIN端子 - VOUT端子間の出力トランジスタをオフさせ、消費電流を大幅に抑えます。

なお、ON / OFF端子に0.25 V ~ $V_{IN} - 0.3$ Vの電圧を印加すると消費電流が増加するため注意してください。

ON / OFF端子は図26、図27の構成になっています。

3.1 S-19252シリーズA / C / E / G / J / Lタイプ

ON / OFF端子がフローティング状態のとき、内部でVSS端子にプルダウンされているため、VOUT端子はVSSレベルとなります。

ON / OFF端子電流については、「■ 電気的特性」、表20、表21のON / OFF端子入力電流 "H" を参照してください。

3.2 S-19252シリーズB / D / F / H / K / Mタイプ

ON / OFF端子は内部でプルアップもプルダウンもされていないため、フローティング状態では使用しないでください。また、ON / OFF端子を使用しない場合は、VIN端子に接続しておいてください。

表22

製品タイプ	ON / OFF端子	内部回路	VOUT端子電圧	消費電流
A / B / C / D / E / F / G / H / J / K / L / M	"H" : ON	動作	一定値 ^{*1}	I_{SS1} ^{*2}
A / B / C / D / E / F / G / H / J / K / L / M	"L" : OFF	停止	Vssにプルダウン ^{*3}	I_{SS2}

*1. 設定出力電圧値に基づいてレギュレート動作をすることにより、一定値が出力されます。

*2. ON / OFF端子をVIN端子に接続した状態で動作させたときのS-19252シリーズA / C / E / G / J / Lタイプの消費電流は、プルダウン抵抗に流れ込む電流分だけ多く流れますので注意してください(図26参照)。

*3. S-19252シリーズA / B / E / F / J / Kタイプでは、放電シャント回路と帰還抵抗の合成抵抗 ($R_{LOW} = 35 \Omega$ typ.) および負荷により、VOUT端子電圧はVSSにプルダウンされます。

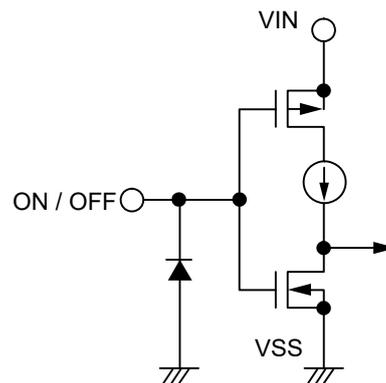
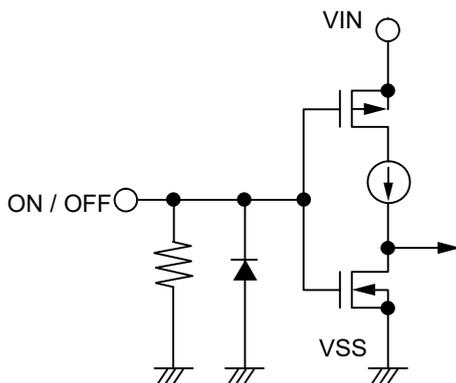


図26 S-19252シリーズA / C / E / G / J / Lタイプ

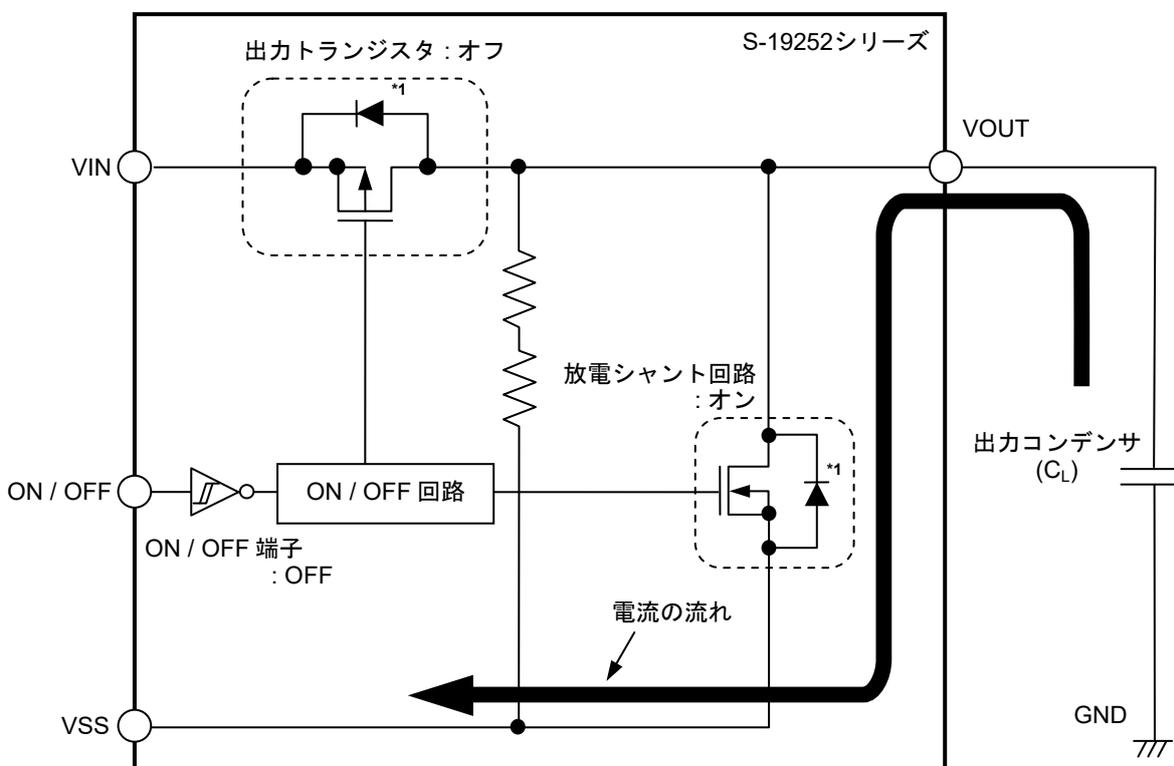
図27 S-19252シリーズB / D / F / H / K / Mタイプ

4. 放電シャント機能 (S-19252シリーズA/B/E/F/J/Kタイプ)

S-19252シリーズA/B/E/F/J/Kタイプでは、出力容量を放電するための放電シャント回路を内蔵しています。出力容量の放電は下記のように行われ、その結果、VOUT端子はV_{SS}レベルとなります。

- (1) ON/OFF端子をOFFレベルにします。
- (2) 出力トランジスタがオフになります。
- (3) 放電シャント回路がオンになります。
- (4) 出力コンデンサが放電されます。

なお、S-19252シリーズC/D/G/H/L/Mタイプは、放電シャント回路を内蔵していないため、VOUT端子は数百kΩのVOUT端子 - V_{SS}端子間内蔵分割抵抗によってV_{SS}レベルとなります。S-19252シリーズA/B/E/F/J/Kタイプは、放電シャント回路によって、より短い時間でVOUT端子をV_{SS}レベルにすることが可能です。



*1. 寄生ダイオード

図28

5. プルダウン抵抗 (S-19252シリーズA/C/E/G/J/Lタイプ)

ON/OFF端子がフローティング状態のとき、内部でV_{SS}端子にプルダウンされているため、VOUT端子はV_{SS}レベルとなります。

ON/OFF端子をVIN端子に接続した状態で動作させたときの消費電流は、2.2 MΩ typ.プルダウン抵抗に流れ込む電流分だけ多く流れますので注意してください。

6. 過電流保護回路

S-19252シリーズは、出力トランジスタの過電流を制限するための過電流保護回路を内蔵しています。VOUT端子がVSS端子と短絡されたとき、すなわち出力短絡時には、過電流保護回路が動作することにより出力電流は50 mA typ.に制限されます。出力トランジスタが過電流状態から解放されると、レギュレート動作が再開されます。

注意 過電流保護回路は、過熱保護を兼ねる回路ではありません。例えば、出力短絡時等により出力トランジスタの過電流状態が長時間続くような場合には、許容損失を越えないように、入力電圧、負荷電流の条件に注意してください。

7. SST端子 (S-19252シリーズJ/K/L/Mタイプのみ)

S-19252シリーズJ/K/L/Mタイプでは、SST端子によりソフトスタート時間を切り換え可能です。ソフトスタート時間は、SST端子に"H"を入力すると0.1 ms typ.に、"L"を入力すると1.0 ms typ.に設定できます。詳細は"8.2 ソフトスタート時間の切り換え (S-19252シリーズJ/K/L/Mタイプのみ)"を参照してください。

SST端子は図29の構造になっています。

SST端子は内部でVIN端子にプルアップされているため、フローティング状態のときソフトスタート時間は0.1 ms typ.に固定されます。

なお、SST端子に0.3 V ~ 1.0 Vの電圧を印加すると消費電流が増加するため注意してください。

SST端子をVSS端子に接続した状態で動作させたときのS-19252シリーズJ/K/L/Mタイプの消費電流は、2.2 MΩ typ.プルアップ抵抗に流れ込む電流分だけ多く流れますので注意してください (図29参照)。

表23

SST端子入力	ソフトスタート時間 (typ.)
"H"	0.1 ms
"L"	1.0 ms

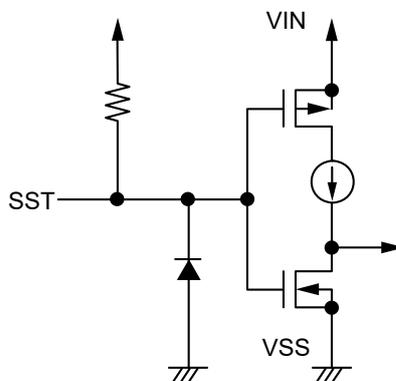


図29 S-19252シリーズJ/K/L/Mタイプ

8. ソフトスタート機能

8.1 基本動作

S-19252シリーズでは、電源投入時またはON / OFF端子をONにするときに発生する突入電流、および出力電圧のオーバーシュートを抑制するためのソフトスタート回路を内蔵しています。電源投入直後またはON / OFF端子をONにしてから、出力電圧はゆっくりと立ち上がります。

電源投入直後またはON / OFF端子をONにするとき ($t_r = 1.0 \mu\text{s}$)、投入した電圧が50%に達してから出力電圧が99%に立ち上がるまでの時間がソフトスタート時間 (t_{ss}) になります。

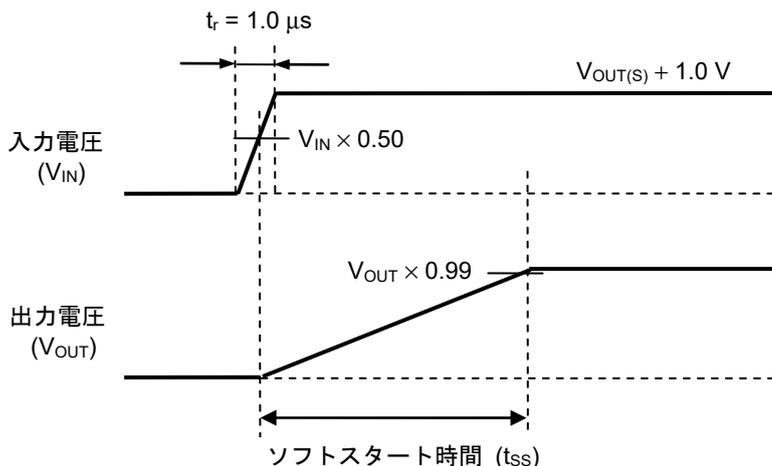


図30 基本動作

また、ソフトスタート機能により、突入電流を大幅に抑制することができます。

図31に突入電流の波形例を示します。

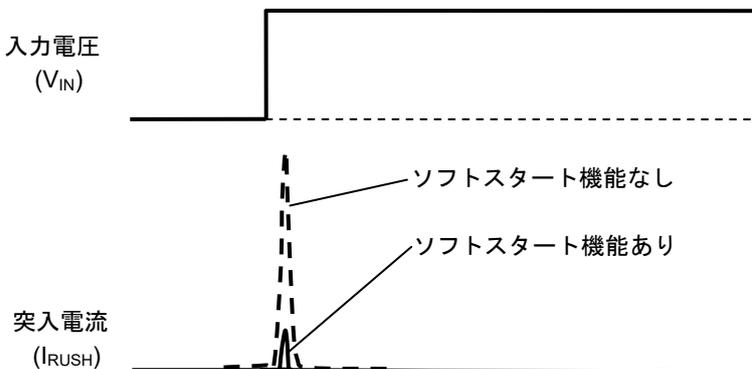


図31 突入電流の波形例

8.2 ソフトスタート時間の切り換え (S-19252シリーズJ/K/L/Mタイプのみ)

S-19252シリーズJ/K/L/Mタイプは、SST端子によりソフトスタート時間を $t_{SS0} = 0.1 \text{ ms typ.}$ / $t_{SS1} = 1.0 \text{ ms typ.}$ に切り換え可能です。

ただし、 $t_{SS0} = 0.1 \text{ ms typ.}$ / $t_{SS1} = 1.0 \text{ ms typ.}$ のソフトスタート時間内にSST端子電圧を切り換えた場合、ソフトスタート時間 (t_{SS}) は下記のようになります。

8.2.1 SST端子電圧 (V_{SST}) を "H" から "L" に切り換えた場合

ソフトスタート時間 (t_{SS}) は、下記の式で算出されます。

$$t_{SS} = t_{SS0}' + t_{SS1} \times \{1 - V_{OUT(E)'} / (V_{OUT(E)} \times 0.99)\}$$

t_{SS0}' : 電源投入後、 V_{SST} を "H" → "L" に切り換えるまでの時間

t_{SS1} : $V_{SST} = "L"$ 時のソフトスタート時間

$V_{OUT(E)'}$: V_{SST} を "H" → "L" に切り換えた時の出力電圧

$V_{OUT(E)}$: ソフトスタート時間終了後の出力電圧

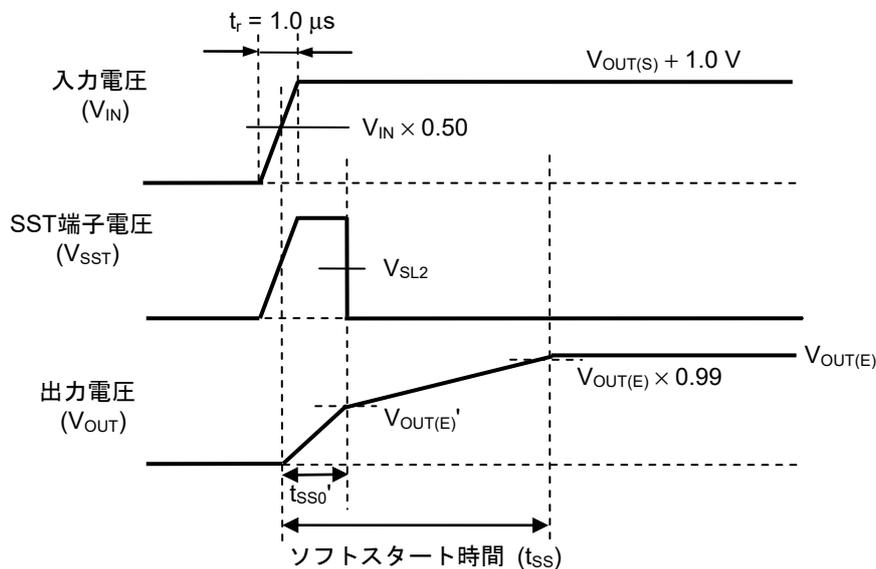


図32 $V_{SST} = "H" \rightarrow "L"$

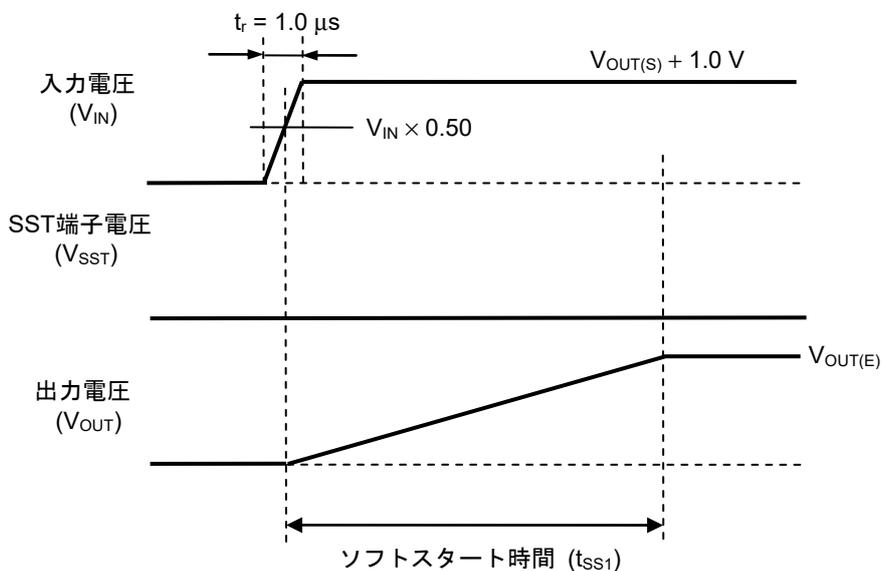


図33 $V_{SST} = "L"$

8.2.2 SST端子電圧 (V_{SST}) を "L" から "H" に切り換えた場合

ソフトスタート時間 (t_{SS}) は、下記の式で算出されます。

$$t_{SS} = t_{SS1'} + t_{SS0} \times \{1 - V_{OUT(E)'} / (V_{OUT(E)} \times 0.99)\}$$

$t_{SS1'}$: 電源投入後、 V_{SST} を "L" → "H" に切り換えるまでの時間

t_{SS0} : $V_{SST} = "H"$ 時のソフトスタート時間

$V_{OUT(E)'}$: V_{SST} を "L" → "H" に切り換えた時の出力電圧

$V_{OUT(E)}$: ソフトスタート時間終了後の出力電圧

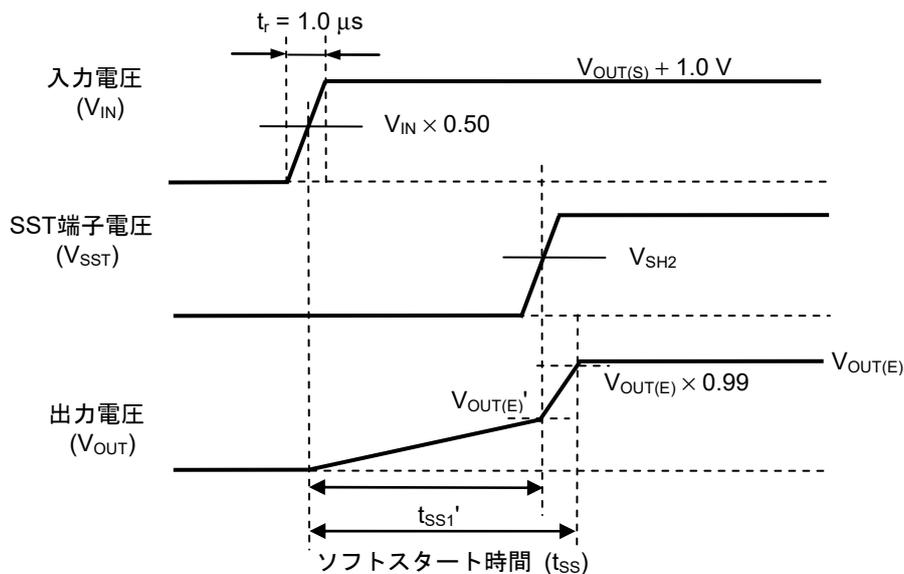


図34 $V_{SST} = "L" \rightarrow "H"$

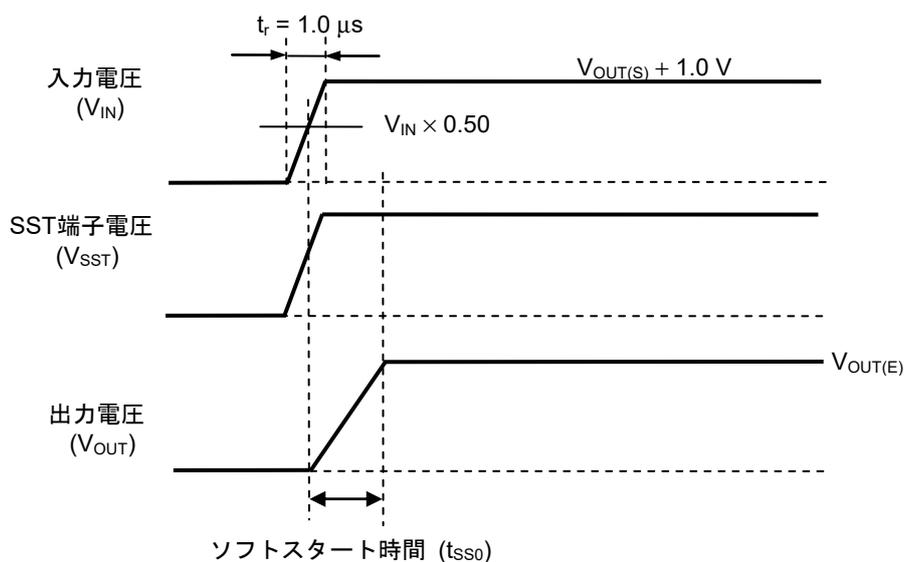


図35 $V_{SST} = "H"$

■ 注意事項

- ・ 一般に、ボルテージレギュレータを負荷電流値が小さい条件 (1.0 mA以下) で使用すると、出力トランジスタのリーク電流のため、出力電圧が上昇する場合があります。
- ・ 一般に、ボルテージレギュレータを高い温度の条件で使用すると、出力トランジスタのリーク電流のため、出力電圧が上昇する場合があります。
- ・ 一般に、ボルテージレギュレータのON / OFF端子をOFFの条件で使用すると、出力トランジスタのリーク電流のため、出力電圧が上昇する場合があります。
- ・ 一般に、ボルテージレギュレータを電源のインピーダンスが高い条件で使用すると、発振が起こる可能性があります。実際のアプリケーションで温度特性を含めて十分評価の上、 C_{IN} を選定してください。
- ・ 一般に、ボルテージレギュレータでは、外付け部品の選択によっては発振が起こる可能性があります。S-19252シリーズでは以下の使用条件を推奨しておりますが、実際のアプリケーションで温度特性を含めて十分な評価を行い、 C_{IN} 、 C_L を選定してください。

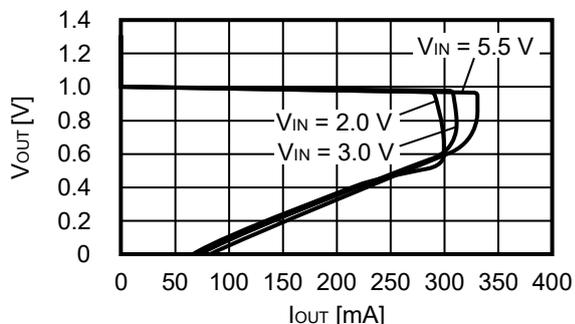
入力コンデンサ (C_{IN}) : 1.0 μ F以上のセラミックコンデンサを推奨
出力コンデンサ (C_L) : 1.0 μ F以上のセラミックコンデンサを推奨

- ・ 一般に、ボルテージレギュレータでは、入力電圧起動、入力電圧変動、負荷変動などの変動要因や C_{IN} 、 C_L の容量値および等価直列抵抗 (ESR) の値によって出力電圧のオーバーシュート、アンダーシュートの程度が異なり、安定動作に支障をきたす可能性があります。実際のアプリケーションで温度特性を含めて十分な評価を行い、 C_{IN} 、 C_L を選定してください。
- ・ 一般に、ボルテージレギュレータでは、入力電圧起動時、入力電圧変動時など、入力電圧が急峻に変化すると、出力電圧に瞬時オーバーシュートが生じることがありますので、実際のアプリケーションで温度特性を含めて十分な評価を行い、問題のないことを確認してください。
- ・ 一般に、ボルテージレギュレータでは、VOUT端子が急峻にGNDに短絡されると、アプリケーション上のインダクタンスと C_L を含むキャパシタンスとの共振現象により、VOUT端子に絶対最大定格を越える負電圧が発生する可能性があります。共振経路に直列抵抗を挿入することにより共振現象の緩和が期待でき、VOUT端子 - VSS端子間に保護ダイオードを挿入することにより負電圧を制限する効果が期待できます。
- ・ 内部の損失が許容損失を越えないように、入出力電圧、負荷電流の条件を確認してください。
- ・ 静電気に対する保護回路が内蔵されていますが、保護回路の性能を越える過大静電気がICに印加されないようにしてください。
- ・ 本ICで出力可能な出力電流値をご検討の際は、"■ 電気的特性"、表20、表21の出力電流値および欄外の注意書き*4を確認してください。
- ・ VIN端子、VOUT端子、VSS端子に関するアプリケーション上の配線は、インピーダンスが低くなるようにご注意ください。なお、VIN端子 - VSS端子間の C_{IN} とVOUT端子 - VSS端子間の C_L は、それぞれ本ICの接続先端子の直近に接続してください。
- ・ 裏面放熱板を備えたパッケージでは、裏面放熱板をしっかりと実装してください。放熱性はアプリケーションの条件によって異なるため、実際のアプリケーションで十分な評価を行い、問題のないことを確認してください。
- ・ 弊社ICを使用して製品を作る場合には、その製品での当ICの使い方や製品の仕様、出荷先の国などによって当ICを含めた製品が特許に抵触した場合、その責任は負いかねます。

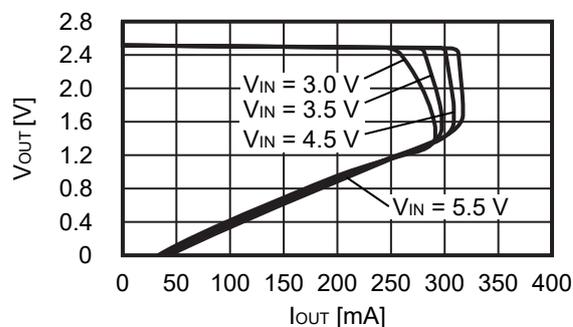
■ 諸特性データ (Typicalデータ)

1. 出力電圧 – 出力電流 (負荷電流増加時) ($T_a = +25^\circ\text{C}$)

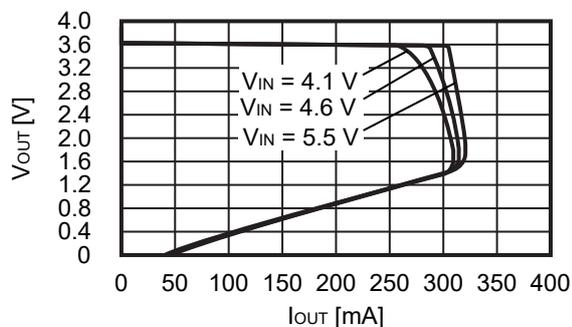
1.1 $V_{OUT} = 1.0\text{ V}$



1.2 $V_{OUT} = 2.5\text{ V}$



1.3 $V_{OUT} = 3.6\text{ V}$

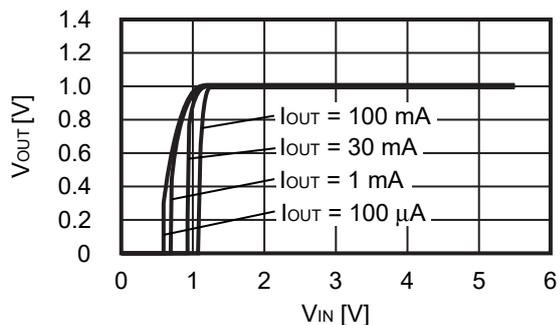


備考 必要とする出力電流の設定においては、次の点に注意してください。

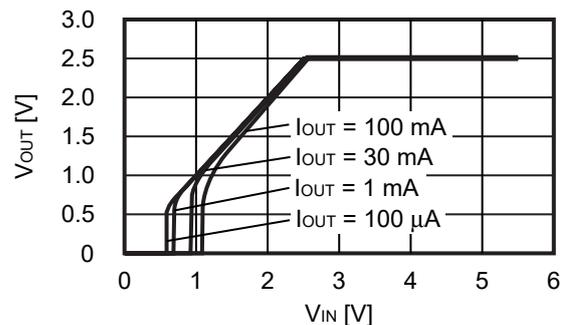
1. "■ 電気的特性"、表20、表21の出力電流min.値、および注意書き*4
2. 許容損失

2. 出力電圧 – 入力電圧 ($T_a = +25^\circ\text{C}$)

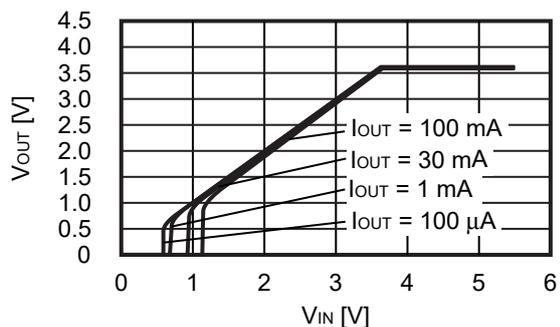
2.1 $V_{OUT} = 1.0\text{ V}$



2.2 $V_{OUT} = 2.5\text{ V}$

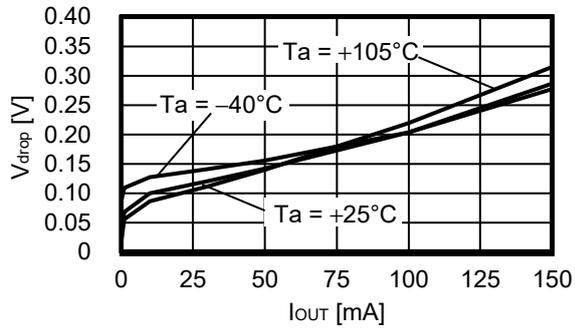


2.3 $V_{OUT} = 3.6\text{ V}$

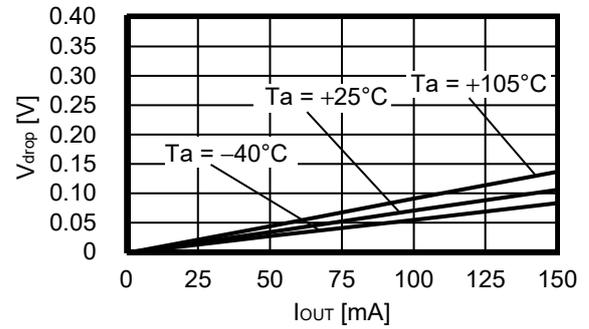


3. ドロップアウト電圧 - 出力電流

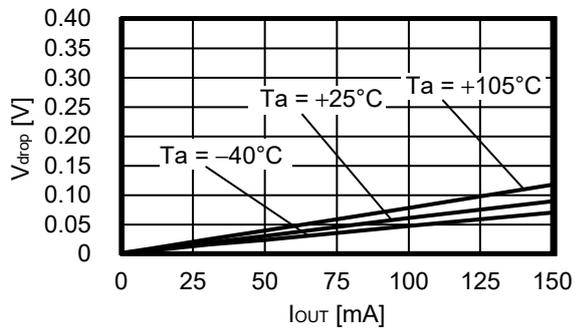
3.1 $V_{OUT} = 1.0\text{ V}$



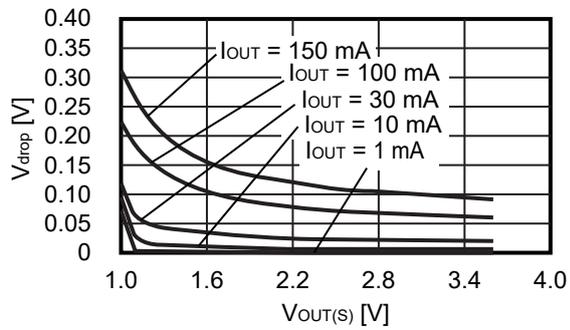
3.2 $V_{OUT} = 2.5\text{ V}$



3.3 $V_{OUT} = 3.6\text{ V}$

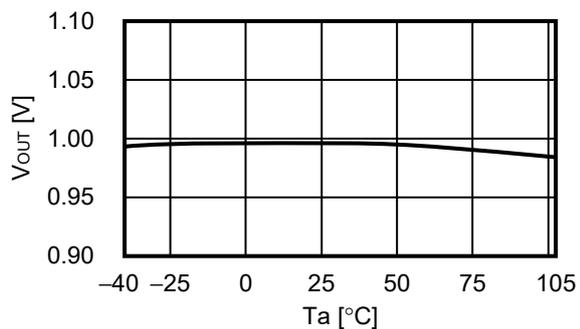


4. ドロップアウト電圧 - 設定出力電圧

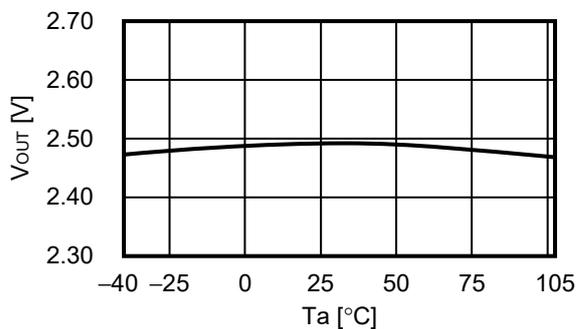


5. 出力電圧 - 周囲温度

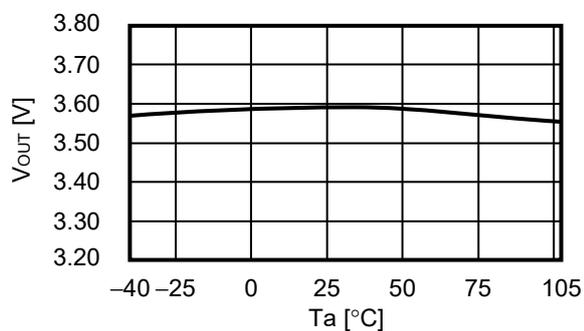
5.1 $V_{OUT} = 1.0\text{ V}$



5.2 $V_{OUT} = 2.5\text{ V}$

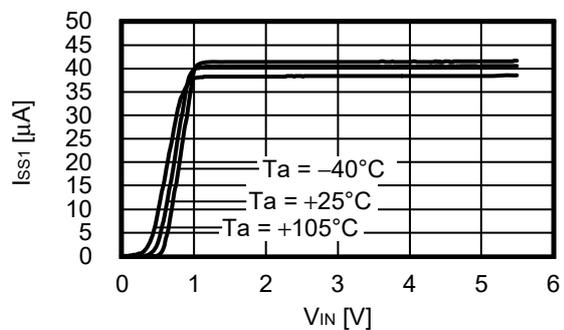


5.3 $V_{OUT} = 3.6\text{ V}$

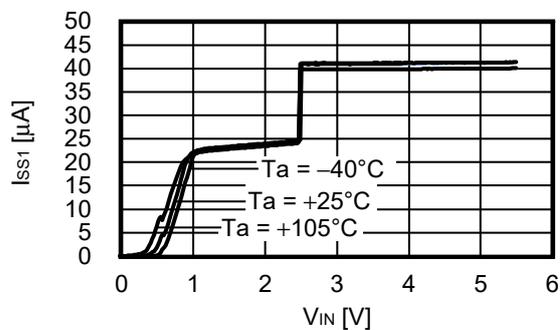


6. 消費電流 - 入力電圧

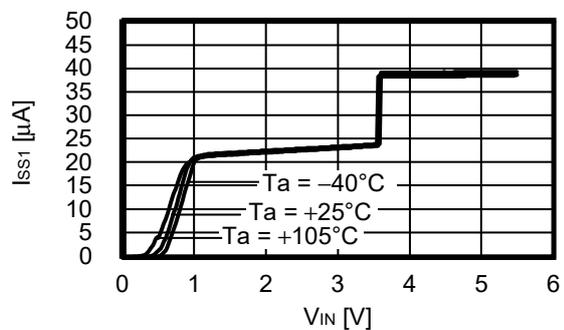
6.1 $V_{OUT} = 1.0\text{ V}$



6.2 $V_{OUT} = 2.5\text{ V}$

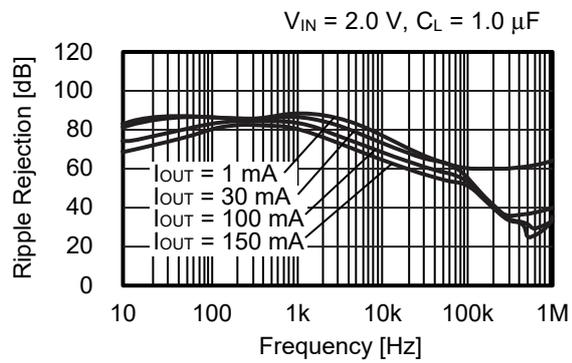


6.3 $V_{OUT} = 3.6\text{ V}$

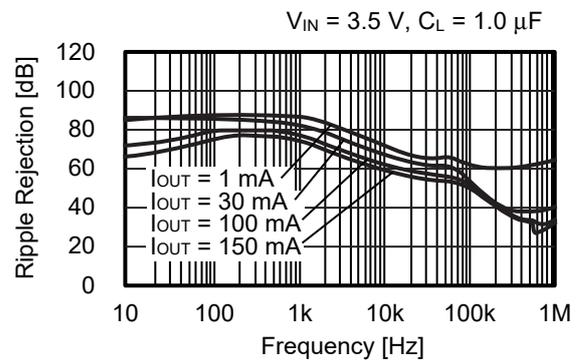


7. リプル除去率 (Ta = +25°C)

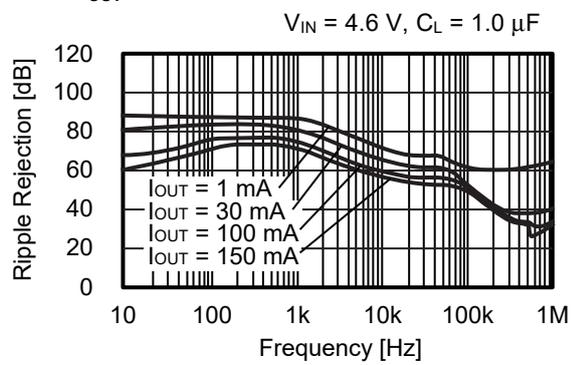
7.1 V_{OUT} = 1.0 V



7.2 V_{OUT} = 2.5 V



7.3 V_{OUT} = 3.6 V

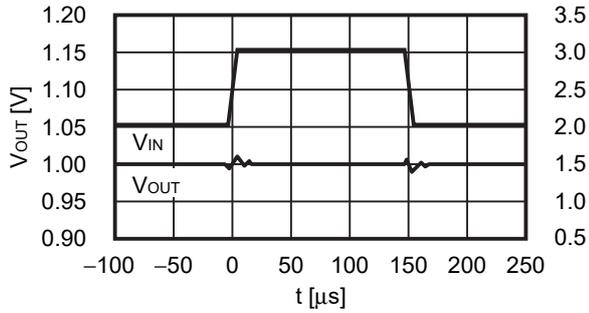


■ 参考データ

1. 入力過渡応答特性 (Ta = +25°C)

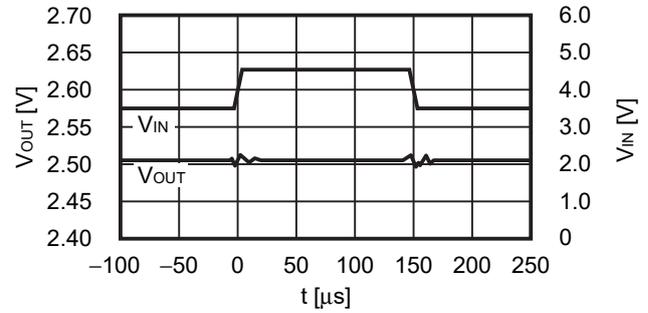
1.1 V_{OUT} = 1.0 V

I_{OUT} = 30 mA, C_{IN} = C_L = 1.0 μF,
V_{IN} = 2.0 V ↔ 3.0 V, t_r = t_f = 5.0 μs



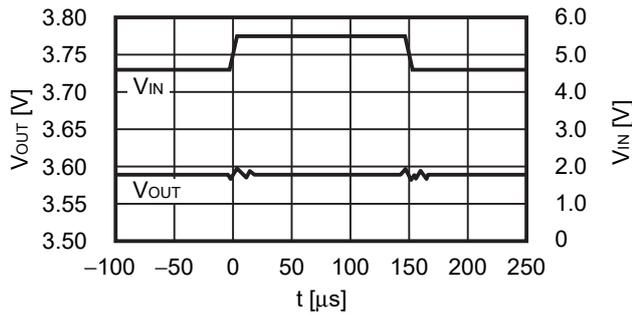
1.2 V_{OUT} = 2.5 V

I_{OUT} = 30 mA, C_{IN} = C_L = 1.0 μF,
V_{IN} = 3.5 V ↔ 4.5 V, t_r = t_f = 5.0 μs



1.3 V_{OUT} = 3.6 V

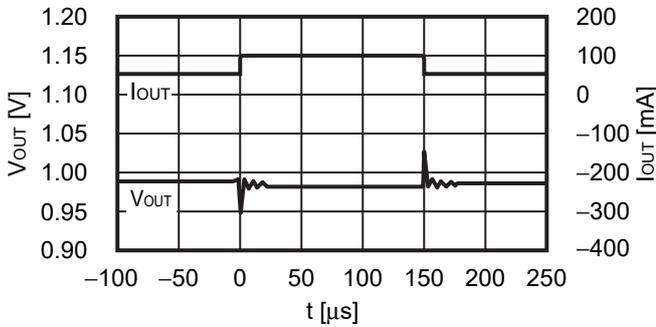
I_{OUT} = 30 mA, C_{IN} = C_L = 1.0 μF,
V_{IN} = 4.6 V ↔ 5.5 V, t_r = t_f = 5.0 μs



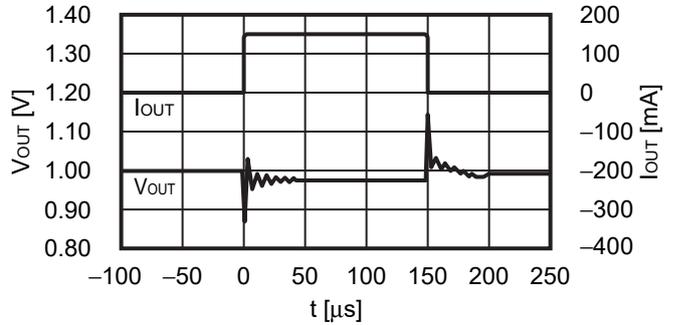
2. 負荷過渡応答特性 (Ta = +25°C)

2.1 V_{OUT} = 1.0 V

V_{IN} = 2.0 V, C_{IN} = C_L = 1.0 μF, I_{OUT} = 50 mA ↔ 100 mA

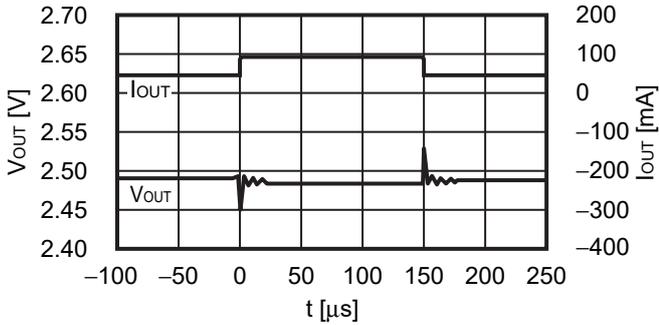


V_{IN} = 2.0 V, C_{IN} = C_L = 1.0 μF, I_{OUT} = 1 mA ↔ 150 mA

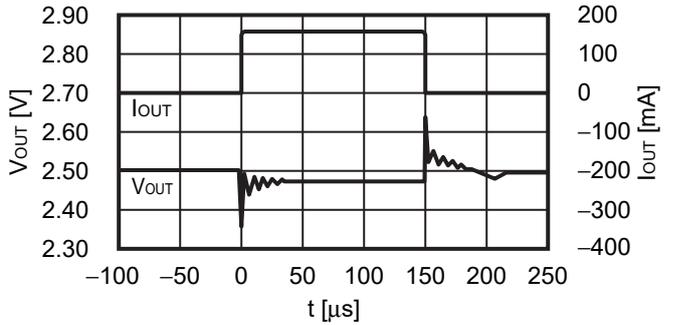


2.2 V_{OUT} = 2.5 V

V_{IN} = 3.5 V, C_{IN} = C_L = 1.0 μF, I_{OUT} = 50 mA ↔ 100 mA

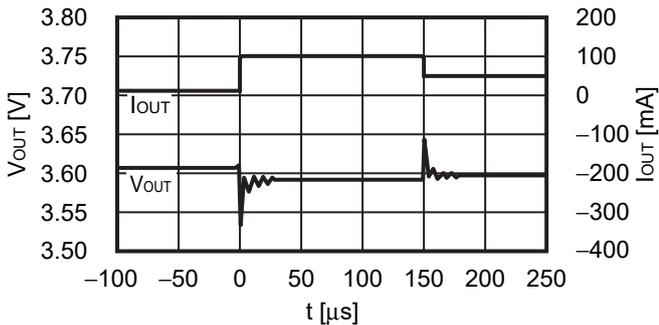


V_{IN} = 3.5 V, C_{IN} = C_L = 1.0 μF, I_{OUT} = 1 mA ↔ 150 mA

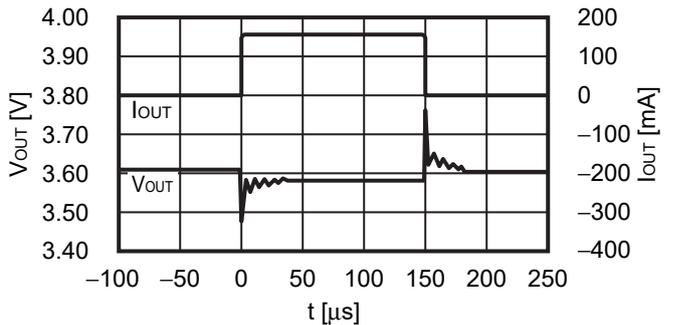


2.3 V_{OUT} = 3.6 V

V_{IN} = 4.6 V, C_{IN} = C_L = 1.0 μF, I_{OUT} = 50 mA ↔ 100 mA



V_{IN} = 4.6 V, C_{IN} = C_L = 1.0 μF, I_{OUT} = 1 mA ↔ 150 mA

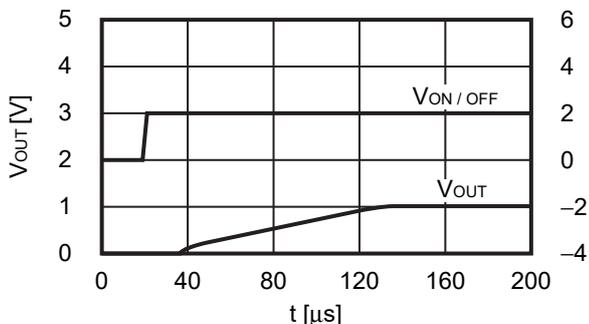


3. ON / OFF端子過渡応答特性 (Ta = +25°C)

3.1 V_{OUT} = 1.0 V

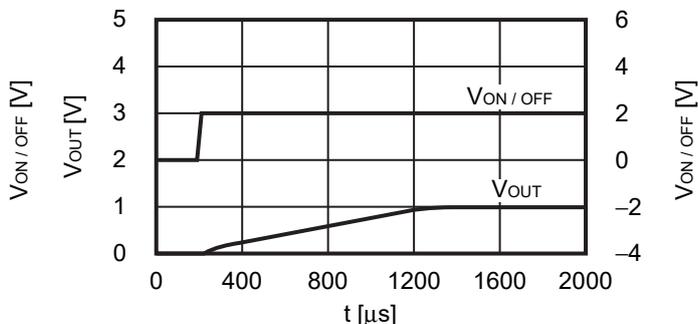
3.1.1 t_{SS} = 0.1 ms

V_{IN} = 2.0 V, C_{IN} = C_L = 1.0 μF, I_{OUT} = 100 mA,
V_{ON/OFF} = 0 V → 2.0 V, t_r = 1.0 μs



3.1.2 t_{SS} = 1.0 ms

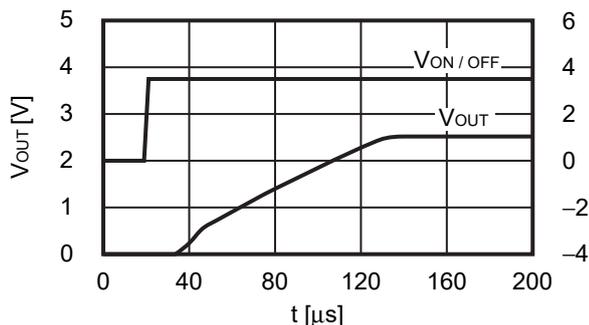
V_{IN} = 2.0 V, C_{IN} = C_L = 1.0 μF, I_{OUT} = 100 mA,
V_{ON/OFF} = 0 V → 2.0 V, t_r = 1.0 μs



3.2 V_{OUT} = 2.5 V

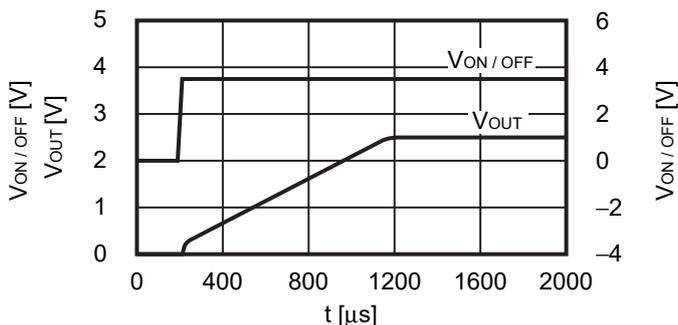
3.2.1 t_{SS} = 0.1 ms

V_{IN} = 3.5 V, C_{IN} = C_L = 1.0 μF, I_{OUT} = 100 mA,
V_{ON/OFF} = 0 V → 3.5 V, t_r = 1.0 μs



3.2.2 t_{SS} = 1.0 ms

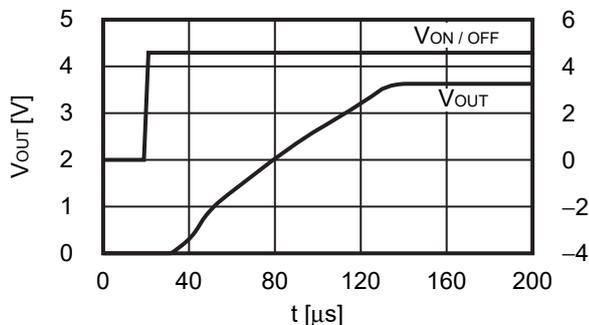
V_{IN} = 3.5 V, C_{IN} = C_L = 1.0 μF, I_{OUT} = 100 mA,
V_{ON/OFF} = 0 V → 3.5 V, t_r = 1.0 μs



3.3 V_{OUT} = 3.6 V

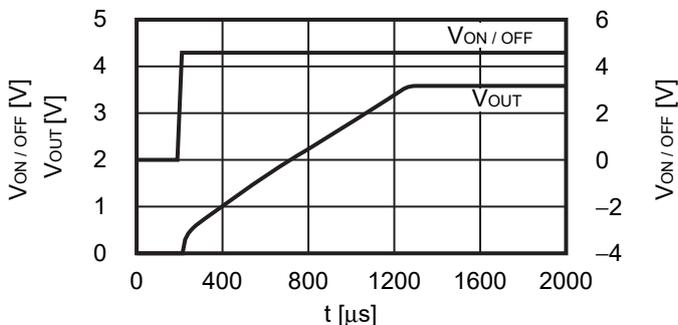
3.3.1 t_{SS} = 0.1 ms

V_{IN} = 4.6 V, C_{IN} = C_L = 1.0 μF, I_{OUT} = 100 mA,
V_{ON/OFF} = 0 V → 4.6 V, t_r = 1.0 μs



3.3.2 t_{SS} = 1.0 ms

V_{IN} = 4.6 V, C_{IN} = C_L = 1.0 μF, I_{OUT} = 100 mA,
V_{ON/OFF} = 0 V → 4.6 V, t_r = 1.0 μs

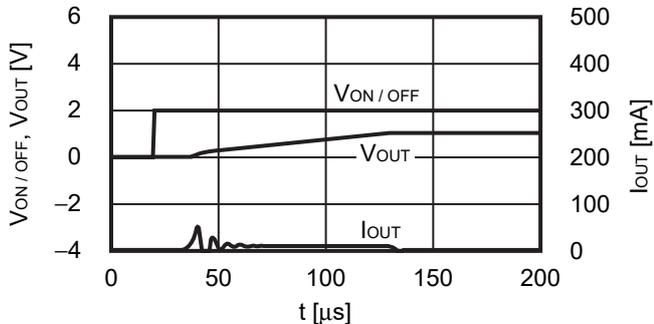


4. 突入電流特性 (Ta = +25°C)

4.1 V_{OUT} = 1.0 V

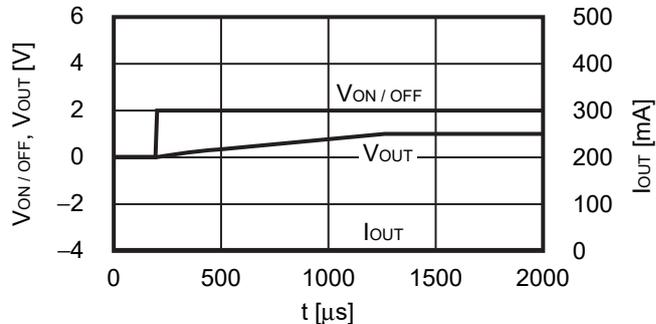
4.1.1 t_{ss} = 0.1 ms

V_{IN} = 2.0 V, C_{IN} = C_L = 1.0 μF, I_{OUT} = 0.1 mA,
V_{ON/OFF} = 0 V → 2.0 V, t_r = 1.0 μs



4.1.2 t_{ss} = 1.0 ms

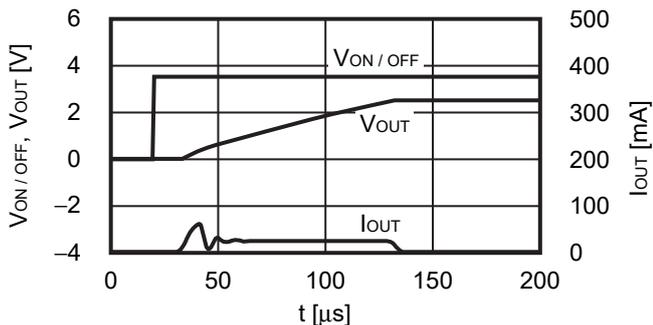
V_{IN} = 2.0 V, C_{IN} = C_L = 1.0 μF, I_{OUT} = 0.1 mA,
V_{ON/OFF} = 0 V → 2.0 V, t_r = 1.0 μs



4.2 V_{OUT} = 2.5 V

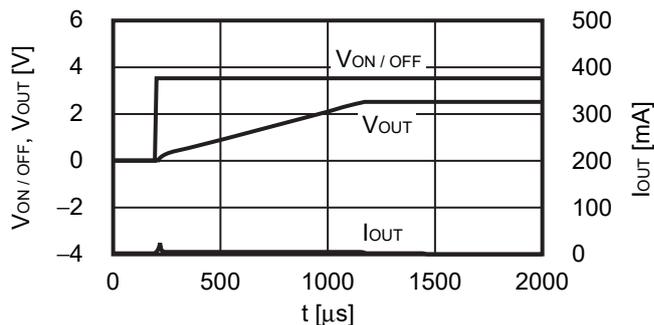
4.2.1 t_{ss} = 0.1 ms

V_{IN} = 3.5 V, C_{IN} = C_L = 1.0 μF, I_{OUT} = 0.1 mA,
V_{ON/OFF} = 0 V → 3.5 V, t_r = 1.0 μs



4.2.2 t_{ss} = 1.0 ms

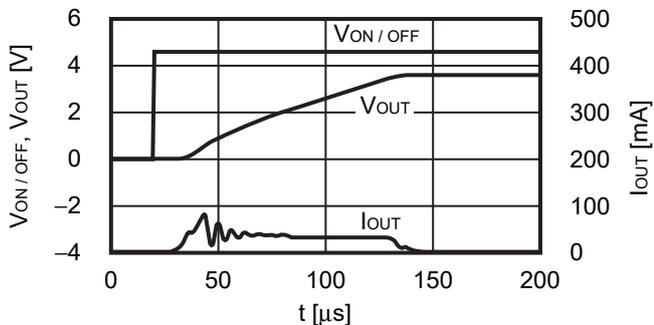
V_{IN} = 3.5 V, C_{IN} = C_L = 1.0 μF, I_{OUT} = 0.1 mA,
V_{ON/OFF} = 0 V → 3.5 V, t_r = 1.0 μs



4.3 V_{OUT} = 3.6 V

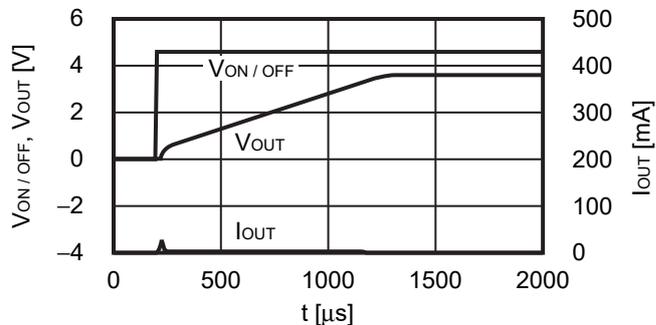
4.3.1 t_{ss} = 0.1 ms

V_{IN} = 4.6 V, C_{IN} = C_L = 1.0 μF, I_{OUT} = 0.1 mA,
V_{ON/OFF} = 0 V → 4.6 V, t_r = 1.0 μs



4.3.2 t_{ss} = 1.0 ms

V_{IN} = 4.6 V, C_{IN} = C_L = 1.0 μF, I_{OUT} = 0.1 mA,
V_{ON/OFF} = 0 V → 4.6 V, t_r = 1.0 μs



5. 出力容量 – 放電時間特性 (Ta = +25°C)

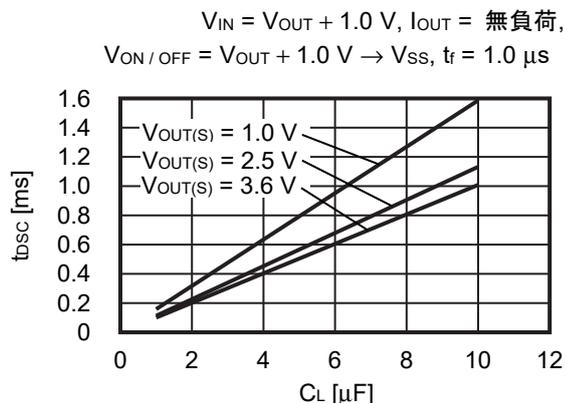


図36 S-19252シリーズA/B/E/F/J/Kタイプ
(放電シャント機能あり)

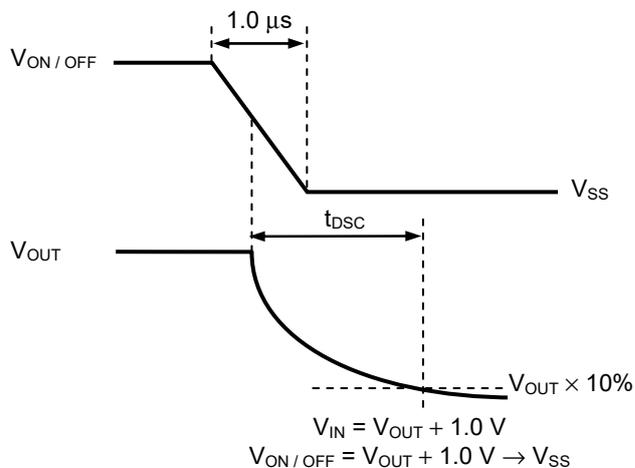


図37 放電時間の測定条件

6. 等価直列抵抗 – 出力電流特性例 (Ta = +25°C)

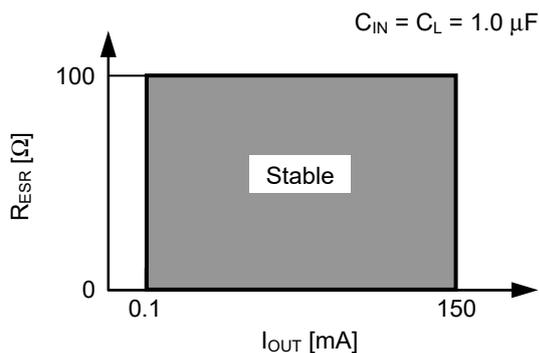
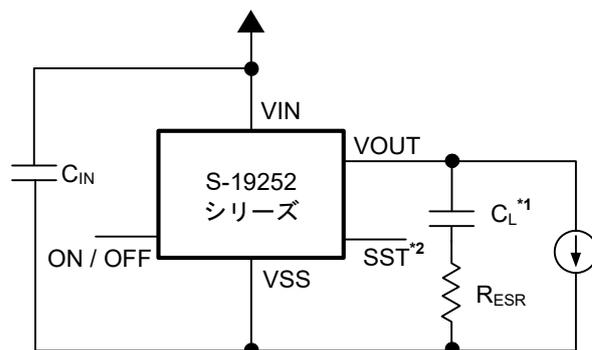


図38



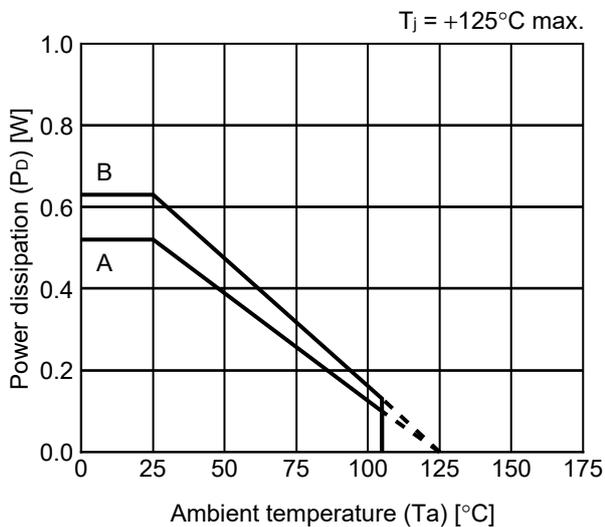
*1. C_L : TDK株式会社 CGA5L3X8R1H105K (1.0 μF)

*2. S-19252シリーズJ/K/L/Mタイプのみ

図39

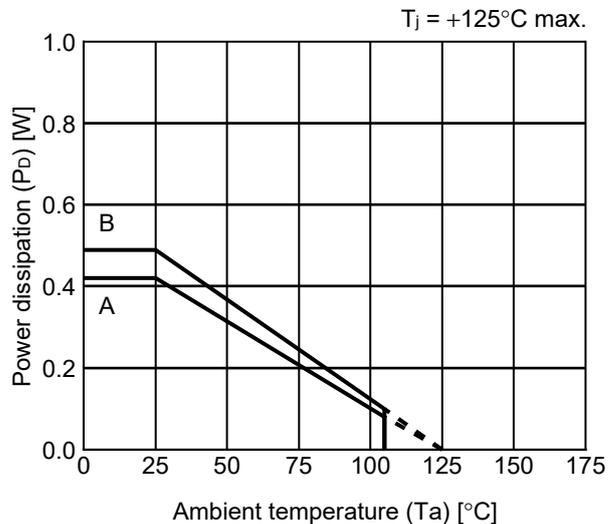
■ Power Dissipation

SOT-23-5



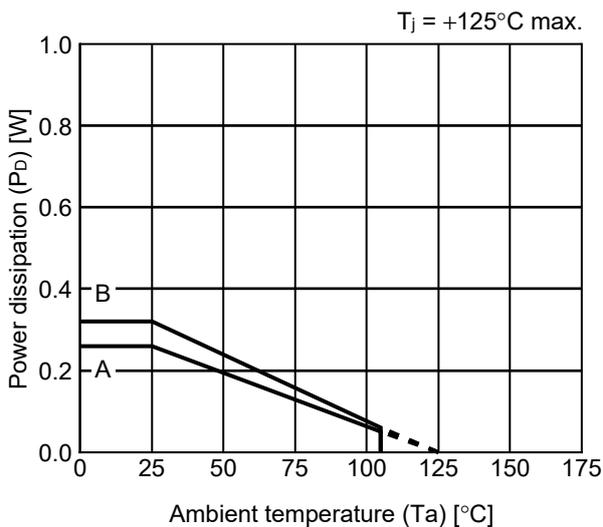
Board	Power Dissipation (P_D)
A	0.52 W
B	0.63 W
C	-
D	-
E	-

SC-82AB



Board	Power Dissipation (P_D)
A	0.42 W
B	0.49 W
C	-
D	-
E	-

HSNT-4(1010)B

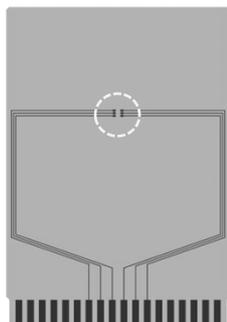


Board	Power Dissipation (P_D)
A	0.26 W
B	0.32 W
C	-
D	-
E	-

SOT-23-3/3S/5/6 Test Board

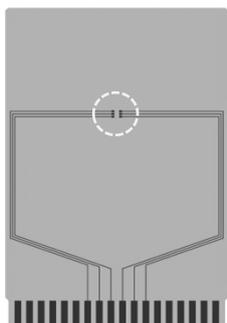
 IC Mount Area

(1) Board A



Item		Specification
Size [mm]		114.3 x 76.2 x t1.6
Material		FR-4
Number of copper foil layer		2
Copper foil layer [mm]	1	Land pattern and wiring for testing: t0.070
	2	-
	3	-
	4	74.2 x 74.2 x t0.070
Thermal via		-

(2) Board B



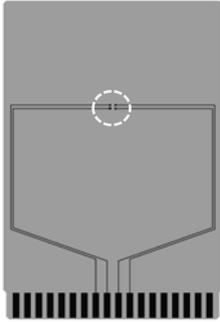
Item		Specification
Size [mm]		114.3 x 76.2 x t1.6
Material		FR-4
Number of copper foil layer		4
Copper foil layer [mm]	1	Land pattern and wiring for testing: t0.070
	2	74.2 x 74.2 x t0.035
	3	74.2 x 74.2 x t0.035
	4	74.2 x 74.2 x t0.070
Thermal via		-

No. SOT23x-A-Board-SD-2.0

SC-82AB Test Board

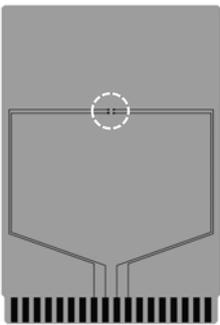
(1) Board A

 IC Mount Area



Item		Specification
Size [mm]		114.3 x 76.2 x t1.6
Material		FR-4
Number of copper foil layer		2
Copper foil layer [mm]	1	Land pattern and wiring for testing: t0.070
	2	-
	3	-
	4	74.2 x 74.2 x t0.070
Thermal via		-

(2) Board B



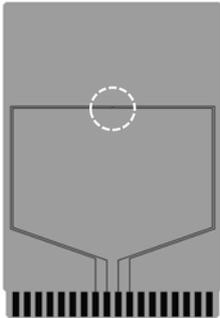
Item		Specification
Size [mm]		114.3 x 76.2 x t1.6
Material		FR-4
Number of copper foil layer		4
Copper foil layer [mm]	1	Land pattern and wiring for testing: t0.070
	2	74.2 x 74.2 x t0.035
	3	74.2 x 74.2 x t0.035
	4	74.2 x 74.2 x t0.070
Thermal via		-

No. SC82AB-A-Board-SD-1.0

HSNT-4(1010)B Test Board

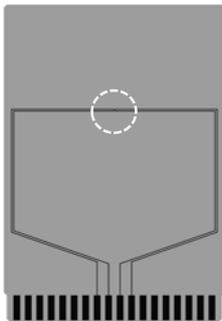
(1) Board A

 IC Mount Area



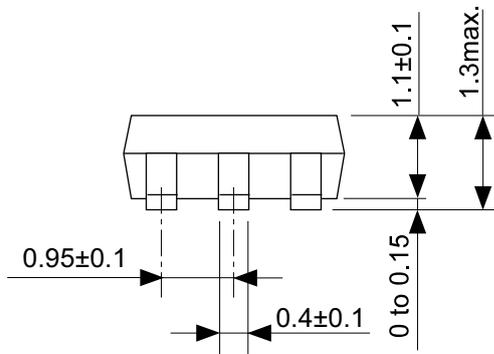
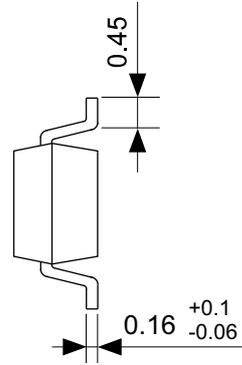
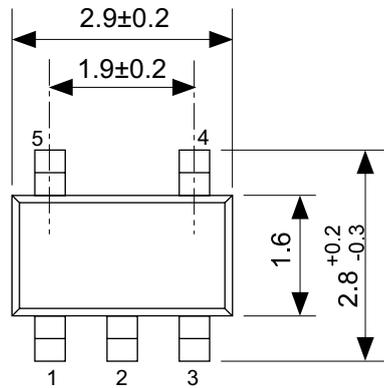
Item		Specification
Size [mm]		114.3 x 76.2 x t1.6
Material		FR-4
Number of copper foil layer		2
Copper foil layer [mm]	1	Land pattern and wiring for testing: t0.070
	2	-
	3	-
	4	74.2 x 74.2 x t0.070
Thermal via		-

(2) Board B



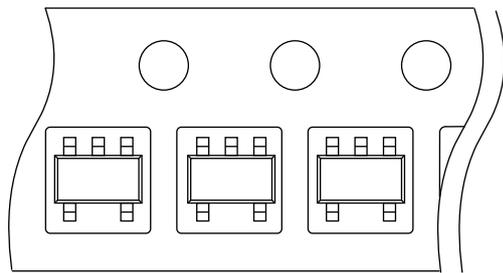
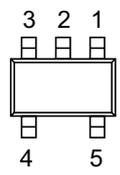
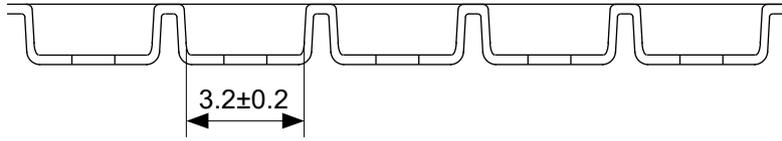
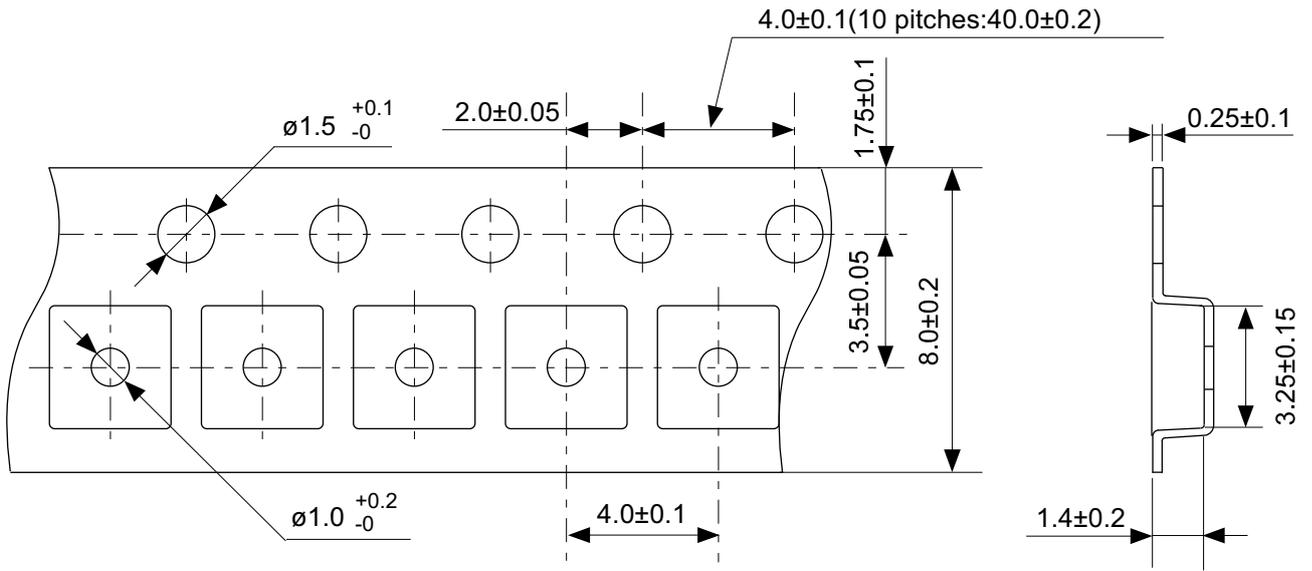
Item		Specification
Size [mm]		114.3 x 76.2 x t1.6
Material		FR-4
Number of copper foil layer		4
Copper foil layer [mm]	1	Land pattern and wiring for testing: t0.070
	2	74.2 x 74.2 x t0.035
	3	74.2 x 74.2 x t0.035
	4	74.2 x 74.2 x t0.070
Thermal via		-

No. HSNT4-D-Board-SD-1.0



No. MP005-A-P-SD-1.3

TITLE	SOT235-A-PKG Dimensions
No.	MP005-A-P-SD-1.3
ANGLE	
UNIT	mm
ABLIC Inc.	

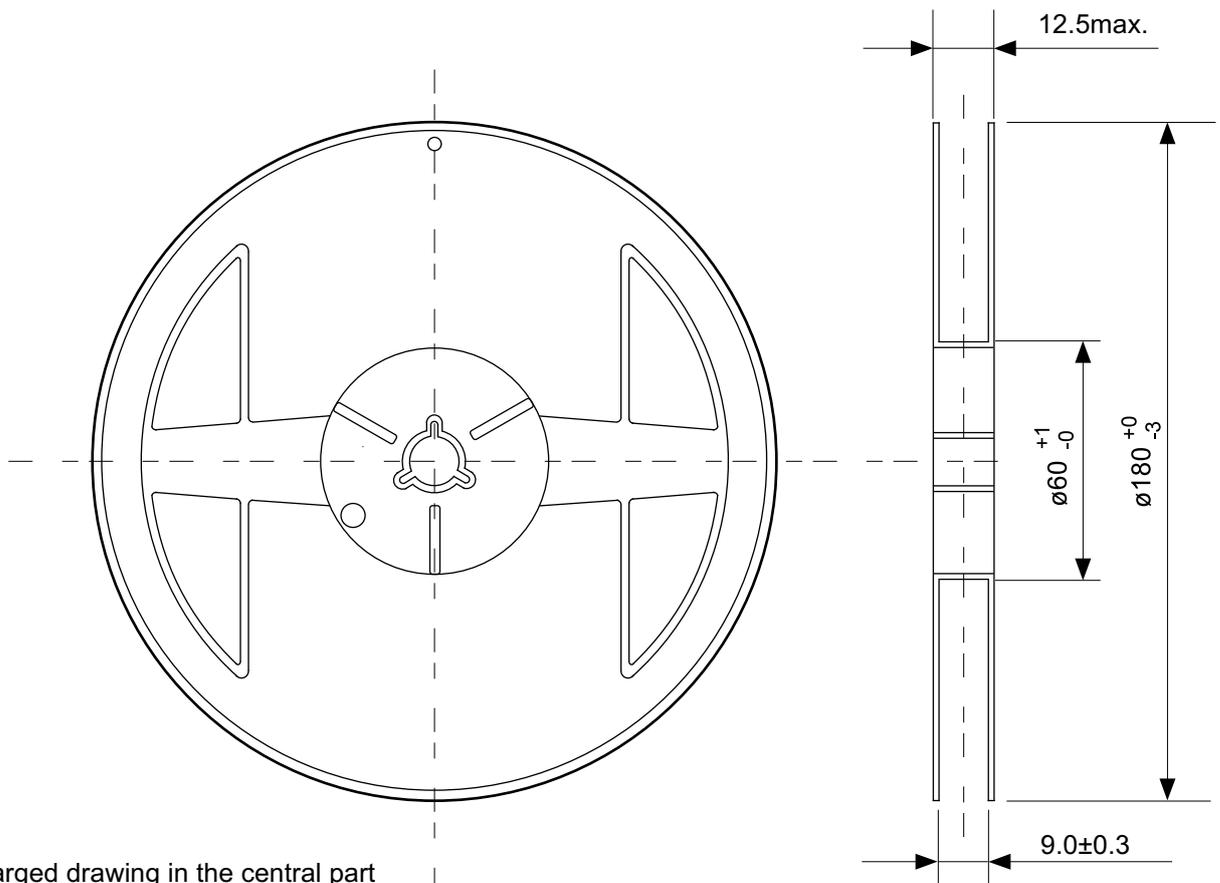


→ Feed direction

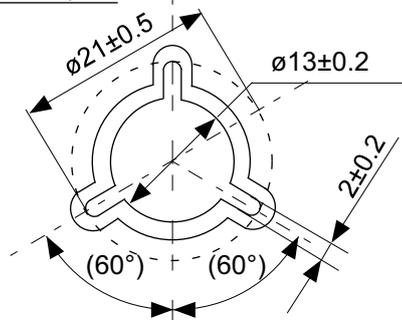
No. MP005-A-C-SD-2.1

TITLE	SOT235-A-Carrier Tape
No.	MP005-A-C-SD-2.1
ANGLE	
UNIT	mm

ABLIC Inc.

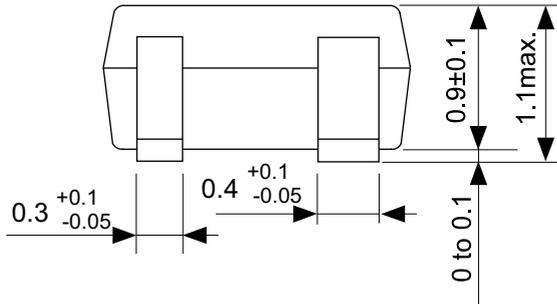
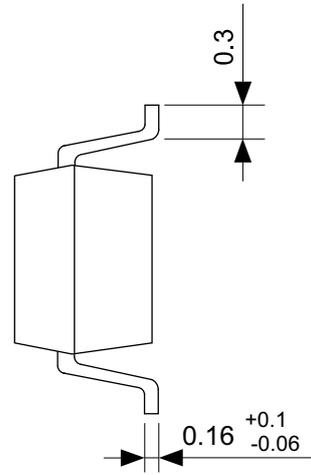
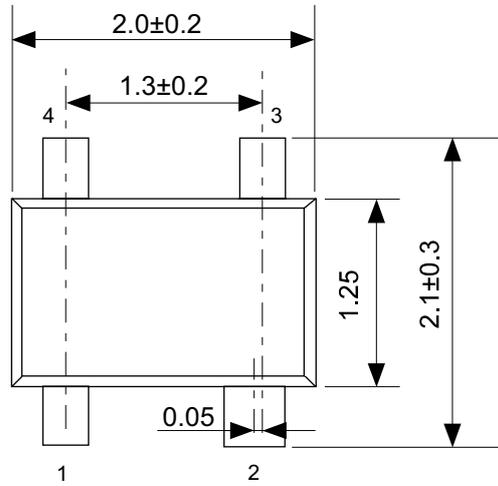


Enlarged drawing in the central part



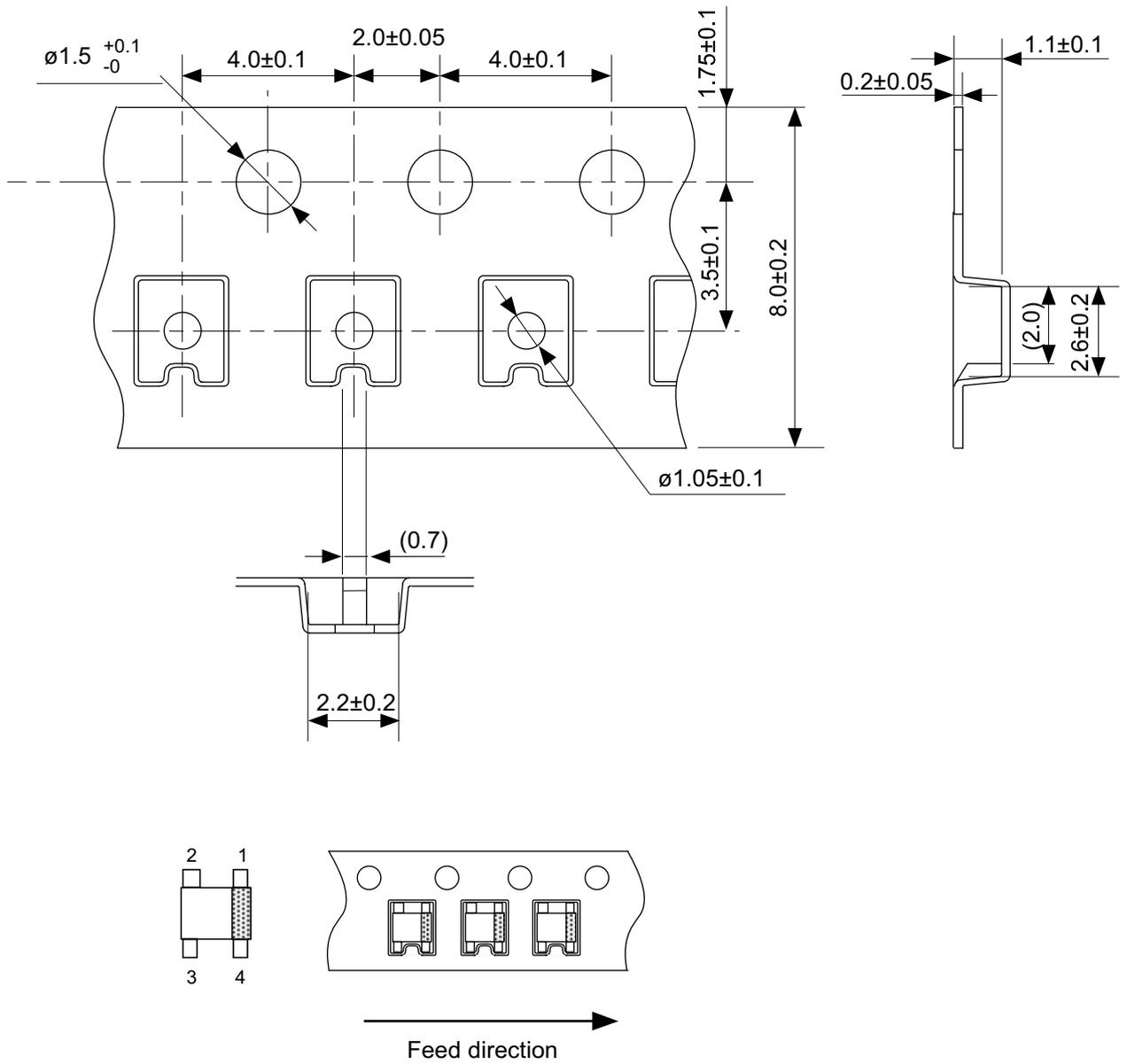
No. MP005-A-R-SD-1.1

TITLE	SOT235-A-Reel		
No.	MP005-A-R-SD-1.1		
ANGLE		QTY.	3,000
UNIT	mm		
ABLIC Inc.			



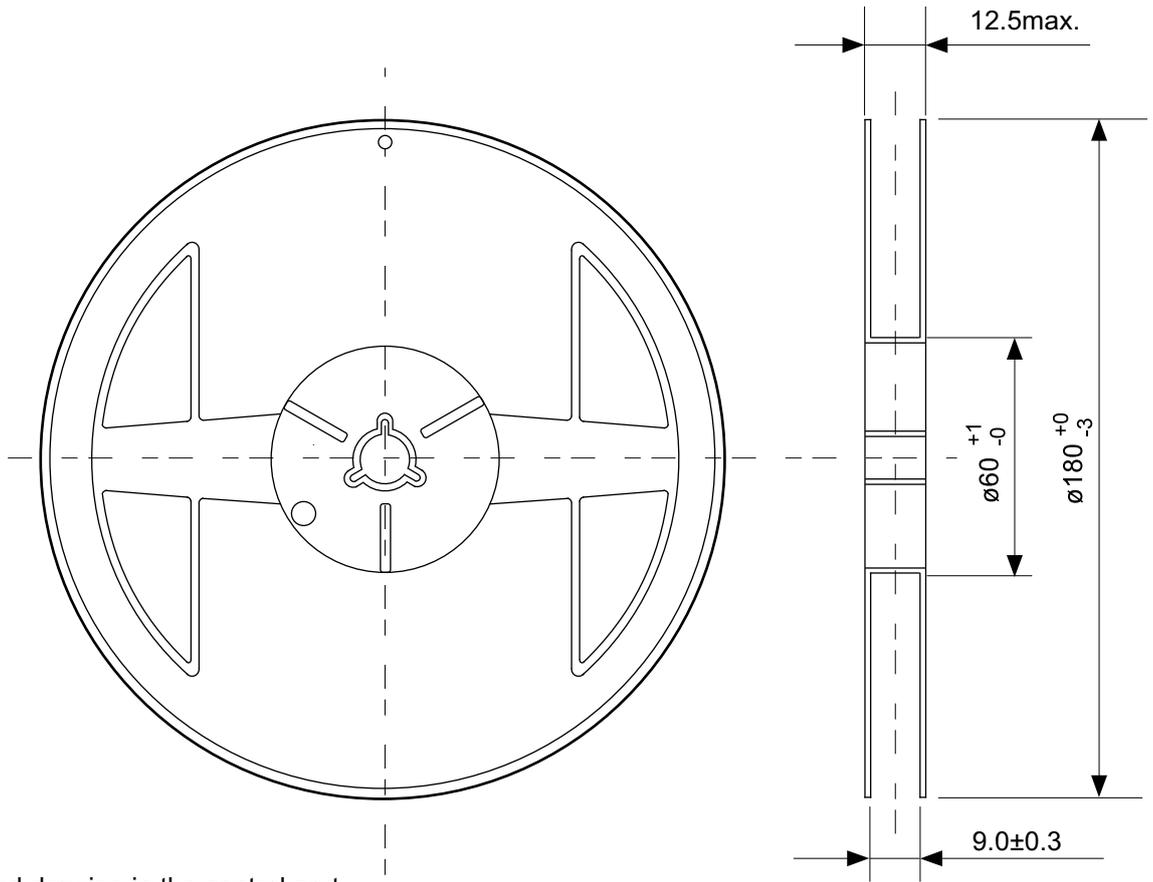
No. NP004-A-P-SD-2.0

TITLE	SC82AB-A-PKG Dimensions
No.	NP004-A-P-SD-2.0
ANGLE	
UNIT	mm
ABLIC Inc.	

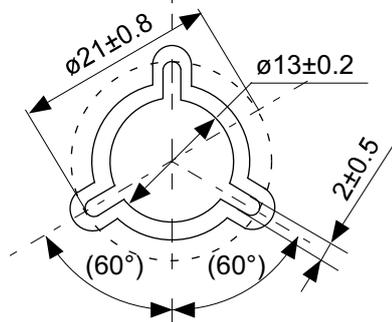


No. NP004-A-C-SD-3.0

TITLE	SC82AB-A-Carrier Tape
No.	NP004-A-C-SD-3.0
ANGLE	
UNIT	mm
ABLIC Inc.	

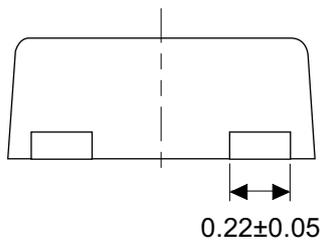
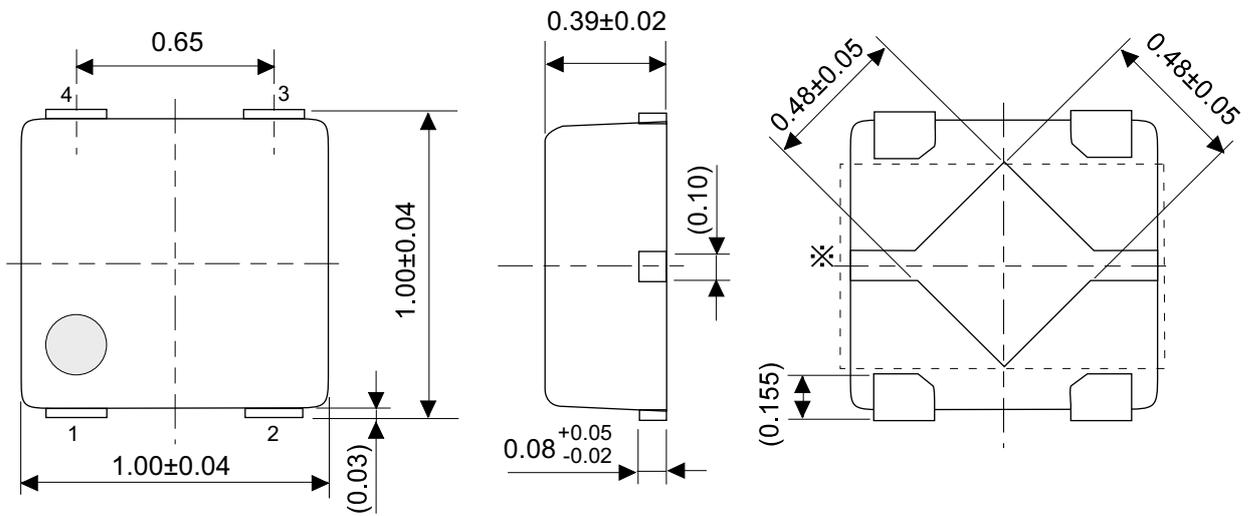


Enlarged drawing in the central part



No. NP004-A-R-SD-1.1

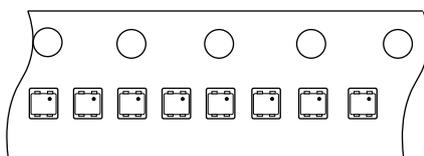
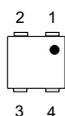
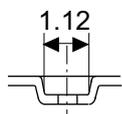
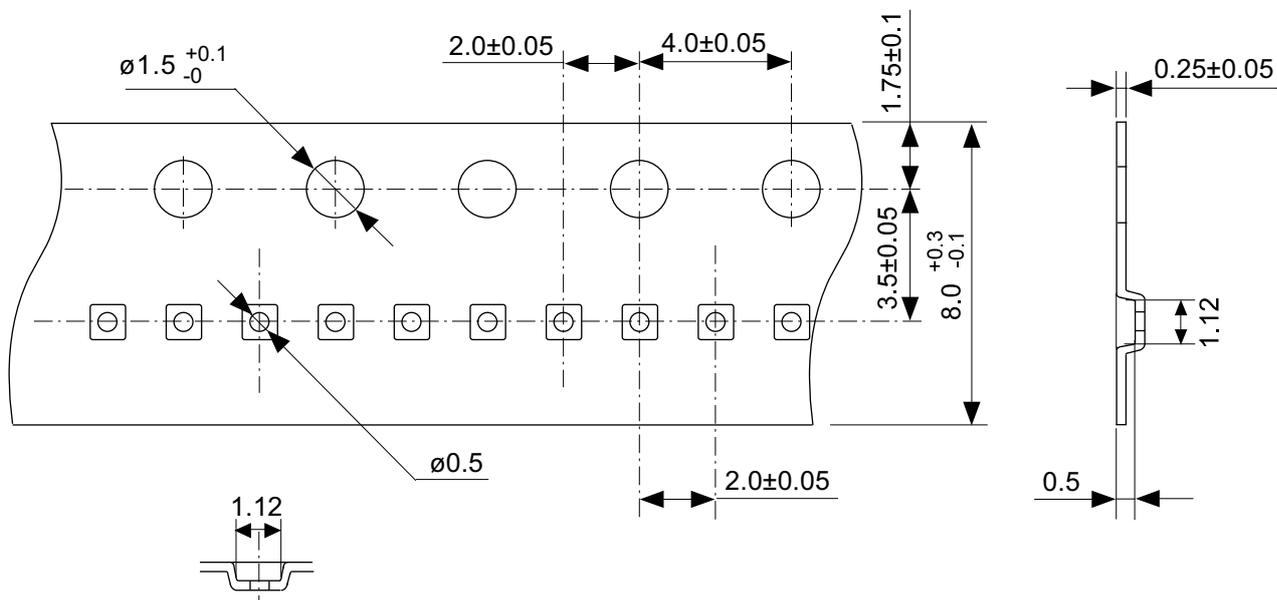
TITLE	SC82AB-A-Reel		
No.	NP004-A-R-SD-1.1		
ANGLE		QTY.	3,000
UNIT	mm		
ABLIC Inc.			



※ The heat sink of back side has different electric potential depending on the product.
 Confirm specifications of each product.
 Do not use it as the function of electrode.

No. PL004-B-P-SD-1.0

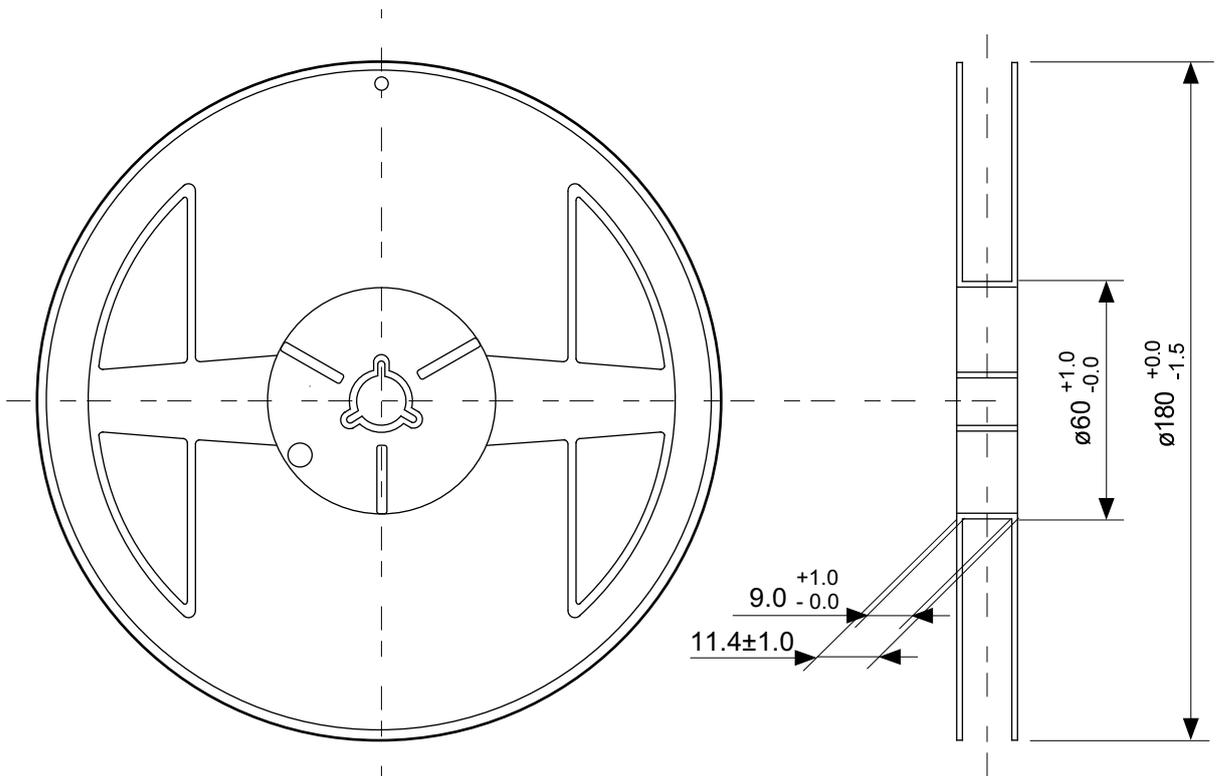
TITLE	HSNT-4-D-PKG Dimensions
No.	PL004-B-P-SD-1.0
ANGLE	
UNIT	mm
ABLIC Inc.	



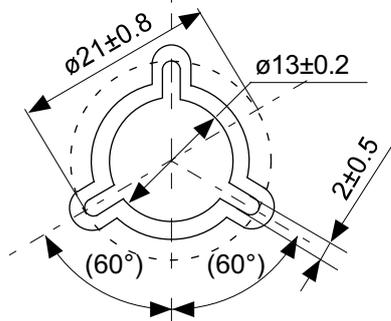
→ Feed direction

No. PL004-B-C-SD-1.0

TITLE	HSNT-4-D-Carrier Tape
No.	PL004-B-C-SD-1.0
ANGLE	
UNIT	mm
ABLIC Inc.	



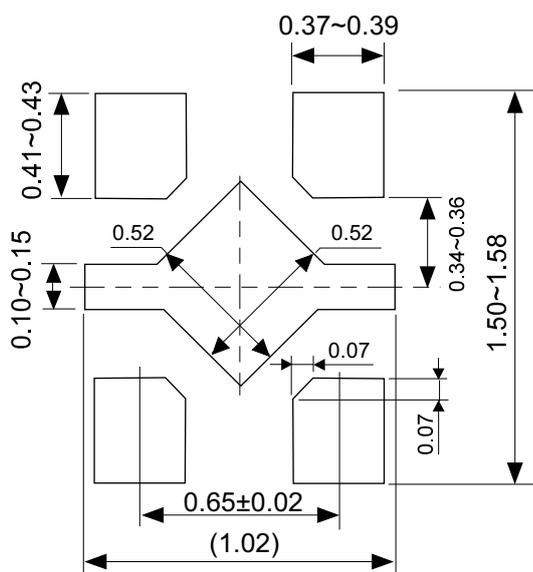
Enlarged drawing in the central part



No. PL004-B-R-SD-1.0

TITLE	HSNT-4-D-Reel		
No.	PL004-B-R-SD-1.0		
ANGLE		QTY.	10,000
UNIT	mm		
ABLIC Inc.			

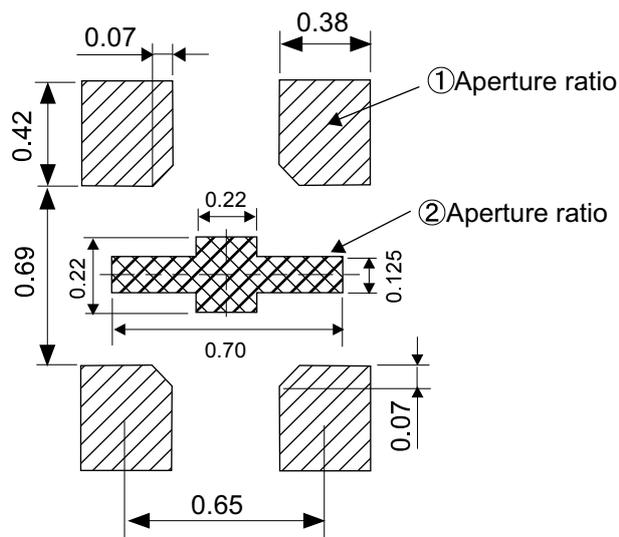
Land Pattern



Caution It is recommended to solder the heat sink to a board in order to ensure the heat radiation.

注意 放熱性を確保する為に、PKGの裏面放熱板(ヒートシンク)を基板に半田付けする事を推奨いたします。

Metal Mask Pattern



Caution ① Mask aperture ratio of the lead mounting part is 100%.
 ② Mask aperture ratio of the heat sink mounting part is approximately 40%.
 ③ Mask thickness: $t0.12$ mm

注意 ①リード実装部のマスク開口率は100%です。
 ②放熱板実装のマスク開口率は約40%です。
 ③マスク厚み: t 0.12 mm

No. PL004-B-L-SD-1.0

TITLE	HSNT-4-D -Land Recommendation
No.	PL004-B-L-SD-1.0
ANGLE	
UNIT	mm
ABLIC Inc.	

免責事項 (取り扱い上の注意)

1. 本資料に記載のすべての情報 (製品データ、仕様、図、表、プログラム、アルゴリズム、応用回路例等) は本資料発行時点のものであり、予告なく変更することがあります。
2. 本資料に記載の回路例および使用方法は参考情報であり、量産設計を保証するものではありません。本資料に記載の情報を使用したことによる、本資料に記載の製品 (以下、本製品といいます) に起因しない損害や第三者の知的財産権等の権利に対する侵害に関し、弊社はその責任を負いません。
3. 本資料の記載に誤りがあり、それに起因する損害が生じた場合において、弊社はその責任を負いません。
4. 本資料に記載の範囲内の条件、特に絶対最大定格、動作電圧範囲、電気的特性等に注意して製品を使用してください。本資料に記載の範囲外の条件での使用による故障や事故等に関する損害等について、弊社はその責任を負いません。
5. 本製品の使用にあたっては、用途および使用する地域、国に対応する法規制、および用途への適合性、安全性等を確認、試験してください。
6. 本製品を輸出する場合は、外国為替および外国貿易法、その他輸出関連法令を遵守し、関連する必要な手続きを行ってください。
7. 本製品を大量破壊兵器の開発や軍事利用の目的で使用および、提供 (輸出) することは固くお断りします。核兵器、生物兵器、化学兵器およびミサイルの開発、製造、使用もしくは貯蔵、またはその他の軍事用途を目的とする者へ提供 (輸出) した場合、弊社はその責任を負いません。
8. 本製品は、生命・身体に影響を与えるおそれのある機器または装置の部品および財産に損害を及ぼすおそれのある機器または装置の部品 (医療機器、防災機器、防犯機器、燃焼制御機器、インフラ制御機器、車両機器、交通機器、車載機器、航空機器、宇宙機器、および原子力機器等) として設計されたものではありません。上記の機器および装置には使用しないでください。ただし、弊社が車載用等の用途を事前に明示している場合を除きます。上記機器または装置の部品として本製品を使用された場合または弊社が事前明示した用途以外に本製品を使用された場合、これらにより発生した損害等について、弊社はその責任を負いません。
9. 半導体製品はある確率で故障、誤動作する場合があります。本製品の故障や誤動作が生じた場合でも人身事故、火災、社会的損害等発生しないように、お客様の責任において冗長設計、延焼対策、誤動作防止等の安全設計をしてください。また、システム全体で十分に評価し、お客様の責任において適用可否を判断してください。
10. 本製品は、耐放射線設計しておりません。お客様の用途に応じて、お客様の製品設計において放射線対策を行ってください。
11. 本製品は、通常使用における健康への影響はありませんが、化学物質、重金属を含有しているため、口中には入れないようにしてください。また、ウエハ、チップの破断面は鋭利な場合がありますので、素手で接触の際は怪我等に注意してください。
12. 本製品を廃棄する場合には、使用する地域、国に対応する法令を遵守し、適切に処理してください。
13. 本資料は、弊社の著作権、ノウハウに係わる内容も含まれております。本資料中の記載内容について、弊社または第三者の知的財産権、その他の権利の実施、使用を許諾または保証するものではありません。本資料の一部または全部を弊社の許可なく転載、複製し、第三者に開示することは固くお断りします。
14. 本資料の内容の詳細その他ご不明な点については、販売窓口までお問い合わせください。
15. この免責事項は、日本語を正本として示します。英語や中国語で翻訳したものがあっても、日本語の正本が優越します。

2.4-2019.07



ABLIC

エイブリック株式会社
www.ablic.com